

合併検証報告書

平成16年12月 5日 大胡町・宮城村・粕川村と合併
平成21年 5月 5日 富士見村と合併

平成25年3月

前橋市

I	合併検証の目的	1
II	前橋市の沿革	
1	人口動態	2
2	面積	3
3	土地利用	3
III	合併効果の検証	
1	自立性の高い財政運営の確保	4
2	職員数の適正化	6
3	効率的な行政運営	7
4	行政制度	8
IV	合併まちづくり事業計画の検証	
1	新市建設計画・新市基本計画の進捗状況	13
V	市民意向調査の結果	
1	調査の目的	23
2	調査の概要	23
3	回答者の属性	24
4	調査結果	25
VI	検証のまとめ	42

参考資料

市民意向調査 調査票様式

I 合併検証の目的

平成16年12月5日に前橋市は大胡町、宮城村、粕川村と、さらに平成21年5月5日には富士見村と合併し、面積311.64km²、人口約34万人の前橋市が誕生しました。

合併前の各市町村の体制は、明治、昭和の合併を経て、昭和30年代に形作られましたが、その後、少子高齢化や日常生活圏の拡大など、地域社会を取り巻く状況は大きく変化をしてきました。

また、地方分権時代を迎え、市町村には自己決定・自己責任の原則のもと、効果的な施策を推進するための体制の整備・強化を進め、住民に身近なサービスを地域の責任ある選択に基づいて提供していくことが強く求められるようになりました。

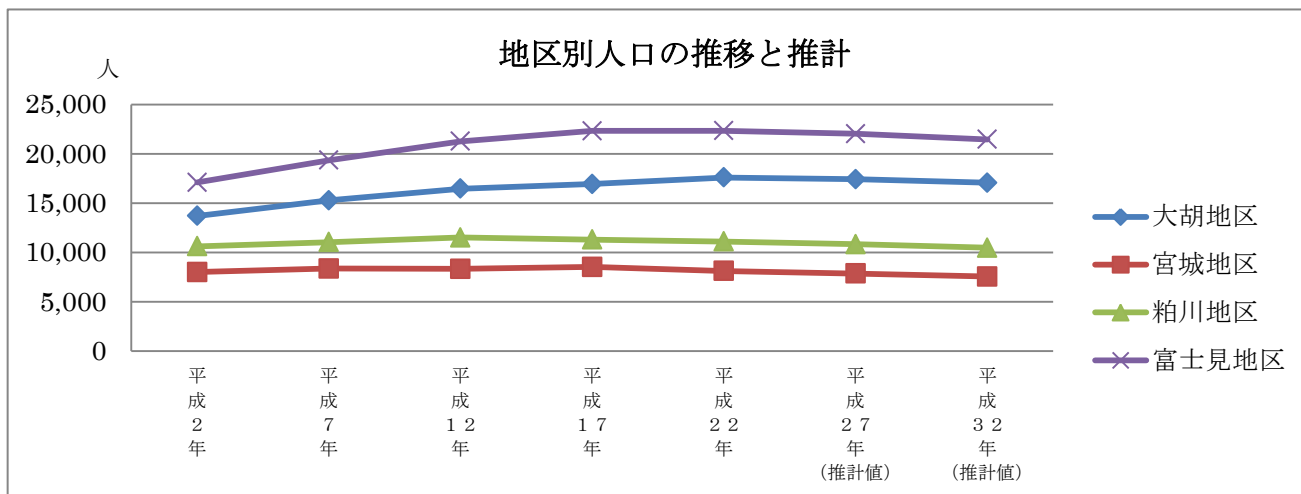
こうした中で、市町村合併は、国や地方自治体の厳しい財政状況をはじめ、少子高齢化の進展や広域的な行政需要の増大などを背景に、地方分権の担い手となる基礎自治体として、ふさわしい行財政基盤を確立することを目的に進められました。

合併検証は、このような新しい時代の流れに沿って進められてきた本市の市町村合併の効果や、計画されていた事業の進捗状況を中心に検証し、その結果を踏まえて、今後の新市全体のさらなる発展及び一体性の確立を図ることを目的に実施しました。

Ⅱ 前橋市の沿革

1 人口動態

本市の総人口は、平成25年2月末日現在の住民基本台帳人口で341,715人、世帯数は140,172世帯です。国勢調査の結果では、平成17年から人口減少が始まっており、年齢別人口割合からは少子高齢社会が進んでいることが確認できます。



地区別人口割合の推移と推計

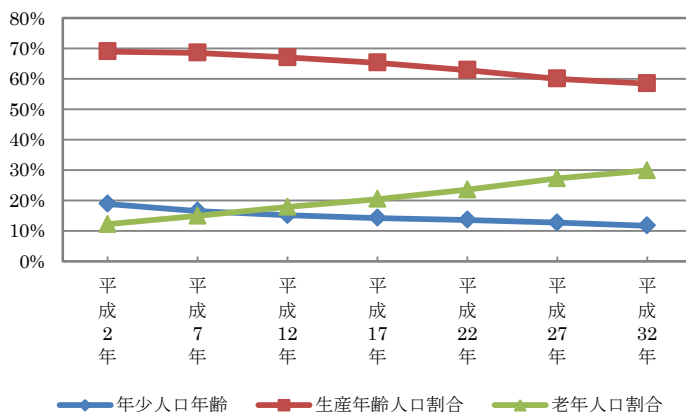
(単位：人)

	平成 2年	平成 7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年
旧市域	286,261	284,788	284,155	281,820	281,103	276,693	269,879
大胡地区	13,700	15,282	16,461	16,933	17,609	17,426	17,069
宮城地区	8,017	8,361	8,336	8,530	8,127	7,867	7,550
粕川地区	10,630	11,052	11,513	11,301	11,108	10,842	10,478
富士見地区	17,096	19,362	21,273	22,320	22,344	22,025	21,471
市全体	335,704	338,845	341,738	340,904	340,291	334,853	326,447

※平成2年から平成22年までの数値は各年とも国勢調査結果

平成27年・平成32年は国勢調査結果により算出した推計値

市全体の年齢別人口割合



※数値は各年とも国勢調査結果

※平成27年と平成32年は推計値

※年少人口とは、15歳未満の人口

※生産年齢人口とは、15～64歳の人口

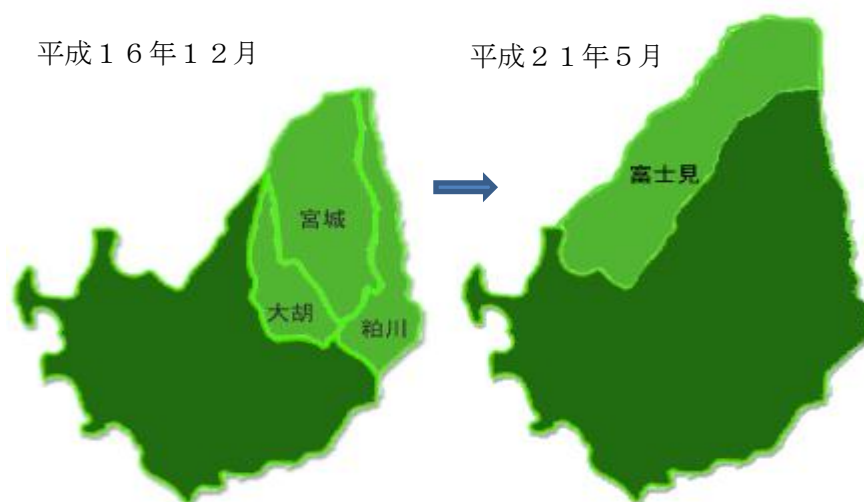
※老年人口とは、65歳以上の人口

2 面積

合併後は、東西20.5キロメートル、南北27.9、面積311.64平方キロメートルの市域となり、群馬県の面積の約4.9パーセントを占めています。

また、標高の最も高いところは富士見町赤城山（黒桧山）の海拔1,828メートル、最も低いところは下阿内町の64メートルとなりました。

合併年月日	合併町村名	面積（単位：km ² ）	
		合併町村の面積	合計
合併前	—	—	147.34
平成16年12月5日	大胡町	19.76	241.22
	宮城村	48.15	
	粕川村	25.97	
平成21年5月5日	富士見村	70.42	311.64



3 土地利用

合併前の前橋市は、全域が市街化区域と市街化調整区域に線引きされていましたが、大胡、宮城、粕川、富士見の各地域は独自の都市計画区域として、非線引きのままとなっています。

合併後の土地利用は、土地利用規制の急激な変化を避けるため、合併からおおむね10年後に都市計画区域を統合し、市街化区域と市街化調整区域の線引きが計画されています。

具体的な計画案は、今後検討していくことになりますが、各地区で都市計画制度の勉強会を開催するなど、調整に向けた取り組みが進んでいます。

Ⅲ 合併効果の検証

地域の将来に備えて行われた市町村合併は、本来の効果が現れるまでに、ある程度の期間が必要であると考えられていますが、特別職や議員数の削減による経費の節減効果や新たな行政サービスの適用、公共施設利用の選択肢の増加など、短期間で効果が確認できるものもあります。

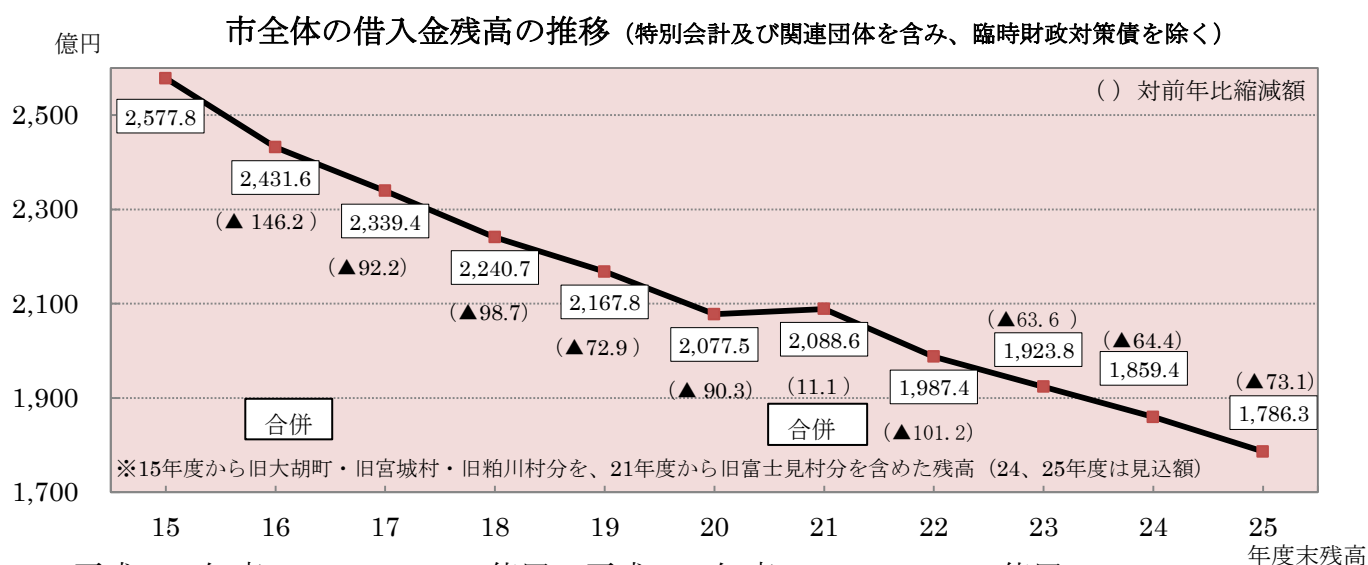
ここでは、合併によって行政の規模が大きくなった効果を活かした取り組みや、拡充した行政サービスなどを中心に、主な成果をまとめました。

1 自立性の高い財政運営の確保

合併によって、重複する行政機能を統合し、人口面積が増え広がることによって、行政運営を効率化させることにより、行財政基盤が強化された自立性の高い行財政運営を目指しました。

合併後は、歳入と歳出の徹底した見直しで借入金残高を縮減し、行財政基盤の強化及び健全化に努めるとともに、合併特例債や合併推進債をはじめとする、国や県の財政支援を有効に活用し、学校教育施設や道水路の整備など、新市の均衡ある発展のための事業推進に努めています。

しかしながら、長引く不況の影響で、財源の中心である地方税の収入が減少するなど、国や地方の財政状況は、依然として厳しい状況が続いています。



・平成15年度2,577.8億円→平成25年度1,786.3億円

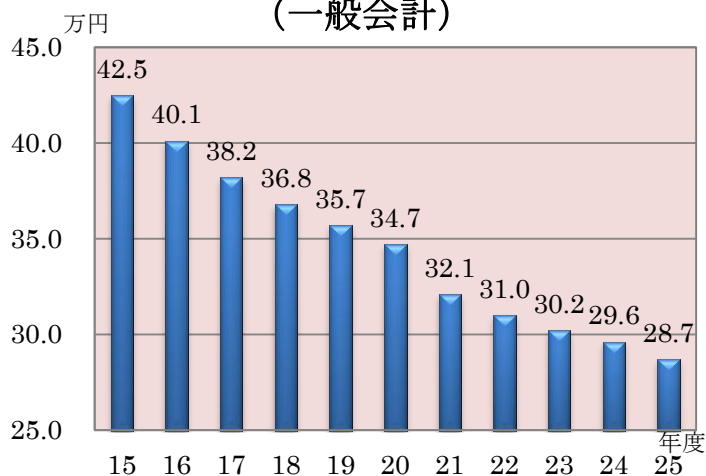
・▲791.5億円の借入金残高を縮減（見込み額を含む）

※臨時財政対策債（平成25年度末残高見込502.7億円）

<用語解説>

- ・臨時財政対策債…地方交付税の代わりに借りる借金（後年度に地方交付税として全額国から交付される）
- ・地方交付税…一定のサービスが維持できるよう国から交付される収入（収入の不足分を交付）

市民1人あたりの通常債残高 (一般会計)



平成15年度 42.5万円



平成25年度 28.7万円

▲13.8万円の縮減
(見込み額を含む)

<用語解説>

- ・通常債…市債（地方債）から臨時財政対策債を除いたもの

- ・市民1人あたりは、各年度表（3月末）の本市人口で算出
- ・24、25年度は24年12月末の本市人口で算出
- ・15年度以降は旧大胡・宮城・粕川町村分を21年度以降は旧富士見村を含んだ残高を住民基本台帳人口で算出
- ・平成24、25年度は見込み額

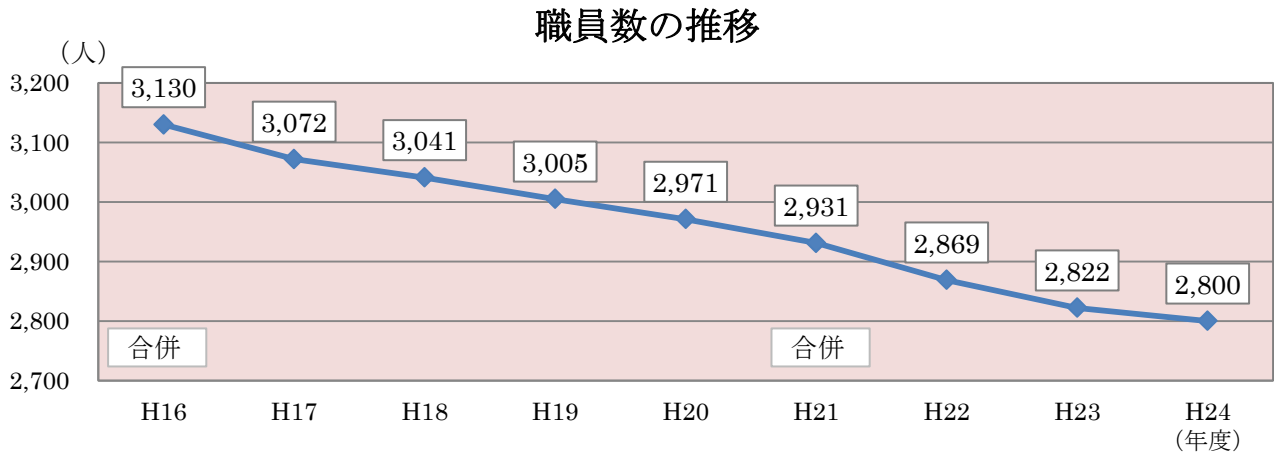
【合併特例債及び合併推進債】

両地方債は、合併後10か年度の市町村建設計画事業に基づく、特に必要な建設事業の経費に充当することができ、元利償還金の70%（合併特例債）または40%（合併推進債）は、普通交付税により補てんされます。

	合併特例債 (H26年度まで発行)	合併推進債 (H31年度まで発行可能)
発行限度額	36,917,000千円	限度額の設定はない
発行済額 (平成24年度3月補正後の見込額を含む)	31,642,100千円 (平成17年度～24年度)	2,489,000千円 (平成21年度～24年度)

2 職員数の適正化

地域主権一括法関連の権限移譲や福祉部門における行政サービスの需要増などにより、市が担うべき事務が増える中、最少の経費で最大の行政効果を上げるため、民間委託の推進や嘱託・臨時職員の活用、市町村合併を契機とした管理部門の効率化等に取り組み、計画的に職員数を見直してきました。



☆ 8年間で職員 330 人を削減（H16.4 : 3,130 人→H24.4 : 2,800 人）

☆ 人件費の削減額は、累計約 24 億円 → 行政サービスの維持・向上に活用

※各年度の職員平均給与額をもとに算出したもの

※職員数は、いずれも旧大胡町、旧宮城村、旧粕川村及び旧富士見村の職員数を含めている。
（H16.4 時点で、旧大胡町 125 人、旧宮城村 89 人、旧粕川村 136 人。H21.4 時点で旧富士見村 141 人。）

3 効率的な行政運営

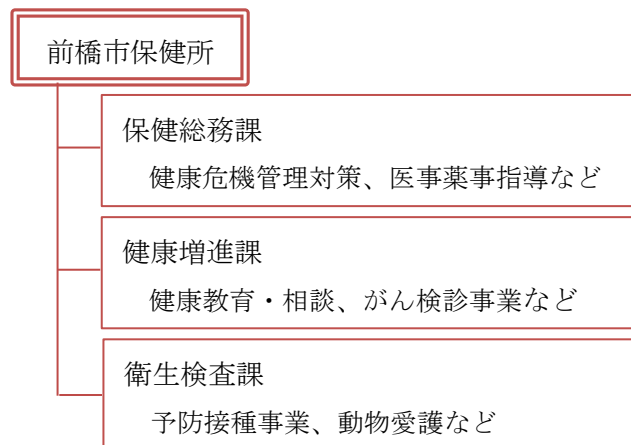
(1) 専門組織の設置

市町村合併により中核市の人口要件を満たしたことから、平成21年4月に中核市へ移行しました。これまで県が行っていた約2,000項目の事務を、市民にとってより身近な市が行うことで、事務処理の一元化が図られ、各種行政サービスの利便性が向上しました。

また、保健所や廃棄物対策などの専門的な組織を設置し、市民のニーズに即した、きめ細かな行政サービスを提供するための体制を整えました。

<中核市移行に伴う主な移譲事務>

- 身体障害者手帳の交付
- 精神保健相談、難病療養相談
- 母子・寡婦福祉資金の貸し付け
- 飲食店や食品製造業の営業許可
- 感染症の予防、食品の検査
- 産業廃棄物の不法投棄対策
- 動物愛護 など



大胡・宮城・粕川地区に東部建設事務所を、富士見地区に道路建設課工務第三係を設置するとともに、専門職である土木技師を配置し、専門知識を活かして道水路事業等を推進しています。

〈東部建設事務所（大胡支所内）及び道路建設課工務第三係（富士見支所内）の主な業務〉
・道路橋梁の新設改良、準用河川の改修及び維持、道水路の維持補修 など

大胡・宮城・粕川・富士見支所では、戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、国民健康保険、児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉等の市民生活に密着した窓口業務を引き続き行っています。

また、各支所では、支所長に一定の権限を委譲するなど地域課題の解決に努めるとともに、各地域のまつりやイベントなどの支援を行っています。

(2) 公共施設の見直し

合併によるスケールメリットを活かした公共施設の見直しでは、業務の効率化を推進するため、老朽化した粕川液肥センター（平成16年度）、富士見衛生センター（平成21年度）、大胡衛生センター（平成24年度）を稼働停止し、六供町の処理施設で一括処理することにより、し尿処理に係る経費の削減、合併地区の安定した、し尿処理体制を整えました。

また、学校給食中央共同調理場の対象校を、他の調理場に分散化することで、平成23年度末で中央共同調理場を廃止し、施設整備や維持管理費を削減するなど、市民サービスを維持しながら、合併効果を活かした見直しを行いました。

4 行政制度

(1) 合併による行政サービスの充実

合併時に、福祉・教育・産業などの様々な分野で、前橋市が実施していた多くの行政サービスが、新たに利用できるようになりました。

また、合併後も、環境や交通・安全安心などの各分野で、行政サービスの充実に取り組んでいます。分野別の主な事業は、次のとおりです。

【都市基盤】

○安全で快適な道路整備等

- ・道路、水路の維持補修の推進
- ・都市内幹線道路や生活関連道路などの拡幅整備等を実施

舗装率の向上 H17.4～H24.4：大胡地区 5.8%増、宮城地区 3.9%増、粕川地区 6.9%増

H22.4～H24.4：富士見地区 0.5%増

○老朽化した水道管の更新

- ・老朽管や脆弱な石綿セメント管の更新による管路の耐震化の推進

石綿管残延長の縮減

大胡地区 (H16.12 時点) 12.0km → (H24.3 時点) 1.2km

宮城地区 石綿管は存在せず

粕川地区 (H16.12 時点) 7.0km → (H24.3 時点) 0km

富士見地区 (H21.5 時点) 2.1km → (H24.3 時点) 1.5km※大洞地区

【交通・安全安心】

○ふるさとバス（大胡、宮城、粕川地区）の運行

- ・3地区に 267 か所のバス停を設置し、定期路線バスをデマンド化

○るんるんバス（富士見地区）の運行

- ・地区内に 150 か所のバス停を設置し、バスを使いやすくするための社会実験を実施中

○防犯パトロールの実施

- ・自治会や防犯団体が実施する防犯パトロールへの支援

○非常用食糧等の備蓄

- ・非常用食糧を常時 151,470 食確保(H29 から常時 168,300 食確保)

○有害鳥獣・防犯・交通安全対策

- ・竹やぶ・篠やぶ大掃除大作戦の実施で、山林等の竹やぶ・篠やぶを伐採

(H24 実施面積：約 24ha)

【健康・福祉】

- 子ども医療費の無料化
 - ・ 中学 3 年生までに対象を拡大し、子育ての負担を軽減
- がん検診の無料化
 - ・ 各種がん検診の個人負担を完全無料化し、受診しやすい環境を整備
- 健康診査の無料化
 - ・ 骨粗しょう症、歯周疾患、肝炎ウィルス、スマイル健康診査個人負担の完全無料化
- エリアマネージャー制度の実施
 - ・ 保健師等が連携し、自治会をはじめ団体、地域の住民と顔の見える関係をつくりながら、協働による地域の健康づくりを推進
- 第 3 子以降保育所保育料の無料化
 - ・ 第 3 子以降の保育所保育料無料化で、保護者の負担を軽減
- 国基準を上回る保育士の配置
 - ・ 国の保育士配置基準（3 歳児:保育士=20:1）に対し、16:1 で保育士を配置
- 放課後児童クラブの整備
 - ・ 共働き家庭などの児童が放課後に利用できる施設を各地区に新設
（おおご、おおごひがし、みやぎ、かすかわ、いしい・しらかわ児童クラブ）
- 前橋市保健所の設置
 - ・ 県と市の保健衛生サービスが一元化され、市民に身近なところで幅広いニーズに対応

【教育】

- 特別支援学級介助員の配置
 - ・ 特別支援学級に在籍している児童生徒への支援を充実
（小中学校 3 9 校に 4 6 人配置）
- 前橋マイタウンティーチャーの配置
 - ・ 少人数指導の充実による基礎学力の向上（小学校 4 9 校に 4 9 人配置）
- まえばしネット（施設事前予約システム）による利便性向上
 - ・ パソコンや携帯電話から、スポーツ施設の空き情報や予約が可能
（対象施設数：2 2 施設 平成 2 4 年 4 月現在）
- 第 3 子以降給食費の無料化
 - ・ 小中学校に同時に通学する第 3 子以降の児童、生徒を対象に給食費を無料化
- 学校教育施設の整備
 - ・ 耐震化や大規模改修、新築などにより、児童生徒の安全確保と教育環境を充実
- 図書館分館の設置
 - ・ 各図書館配本連携により約 9 5 万冊の図書、CD 及び DVD の利用環境の充実

【産業】

- 中小企業融資制度
 - ・設備の導入や製品の研究開発のほか、新規開業に対して支援するなど各種融資により、中小企業を支援
- 農業施策の充実
 - ・新規就農者支援事業、担い手支援事業補助金などによる農業支援
- 赤城の恵ブランド認証制度の創設
 - ・前橋産農畜産物や加工品の消費・販路拡大を推進（２８品目認証：H25.3 末現在）
- 赤城山及び赤城山南麓の観光振興
 - ・観光資源の一体的なPRや観光施設の充実
 - ・赤城山直通バスの運行を実施
 - ・赤城山ヒルクライムや各種イベントの開催による、イメージや知名度の向上

【環境】

- 家庭ごみ収集手数料の無料化
 - ・有料指定ごみ袋を廃止、前橋市指定ごみ袋に統一し負担を軽減
（富士見地区は無料化を継続）
- 生ごみ処理機・枝葉粉碎機購入費の一部助成
 - ・家庭から出る生ごみなどの減量とリサイクルを推進
- 紙リサイクルの推進
 - ・古紙分別収集の開始や、各支所等に紙リサイクル庫を設置
- 新エネ・省エネ機器の普及促進
 - ・住宅用太陽光発電システムや住宅用高効率給湯器の設置補助
- ごみの不法投棄防止対策
 - ・監視、撤去指導及びパトロールの強化
（H24 実績：監視延べ日数５０１日、指導件数２８１件）

【行政】

- 利用できる公共施設、窓口の増加
 - ・各種証明書発行、各種届出の受付窓口や利用できる公共施設が増加し、利便性が向上
各種証明書発行窓口：２１か所
図書館及び分館、こども図書館：１６館
- 地域づくり活動への支援
 - ・地域をより良くするために必要な活動を、地域全体で実践する仕組みづくりの推進
（市内２０地区で実施：H25.3 末現在）
- 情報通信技術の活用
 - ・市立図書館、こども図書館、全図書館分館のネットワーク化で利便性が向上

（２）市民負担の調整状況

公共料金等の負担についての多くは、合併後に急激な負担増とならないよう合併協議に基づき、旧前橋市の制度に段階的に移行しました。

一方、旧前橋市に比べて負担の高かったものの中には、低負担の前橋市に合わせたものもありました。

しかし、合併前後では負担が変わらなかったものの、その後の少子高齢化や生産人口の減少など、社会構造の変化に対応した制度改正の結果、合併当時に比べて負担が増えた項目もあります。

以下に合併時の調整内容と、その内容が現時点でどのようなになっているか、主な制度を整理しました。

（大胡・宮城・粕川地区）

調整項目	地区名	合併前 (H15. 4 現在)	合併後 (H17.4 現在)	現在 (H24.4 現在)
国民健康保険税 (介護納付金分は除く) モデル世帯（3人世帯、所得 200万円、資産税額10万円）	前橋	236,900 円	236,900 円	236,000 円
	大胡	223,900 円	平成20年度までに、各地区 別に、段階的に前橋市の税 率に調整を行った。	
	宮城	196,700 円		
	粕川	230,100 円		
介護保険料 (基準額：年額)	前橋	37,200 円	37,200 円	57,900 円
	大胡	36,600 円	※旧町村地区は、平成18年 度から前橋市と同一の保険 料とした。	
	宮城	31,200 円		
	粕川	34,400 円		
水道料 (一般家庭用口径13mmで1 ヶ月30㎡使用した場合の水 道料金（消費税抜き）)	前橋	3,242 円	3,242 円	3,242 円
	大胡	4,920 円		
	宮城	3,490 円		
	粕川	4,040 円		
下水道使用料 (一般家庭で1ヶ月30㎡使 用した場合の使用料（消費税 抜き）)	前橋	3,060 円	3,060 円	3,060 円
	大胡	3,400 円		
	宮城	3,220 円		
	粕川	公共下水道なし	—	—
農業集落排水事業使用料 (一般家庭で1ヶ月30㎡使 用した場合の使用料（消費税 抜き）)	前橋	3,060 円	3,060 円	3,060 円
	大胡	3,600 円		
	宮城	3,220 円		
	粕川	3,300 円		

保育料・・・大胡町・宮城村では、ほとんどの方の負担が軽減され、粕川村では、負担が増える方、軽減される方がそれぞれ約半数となりましたが、保育料の増額の幅が大きい方は段階的に前橋市の制度に調整を行いました。

(富士見地区)

調整項目	地区名	合併前 (H20.4 現在)	合併後 (H22.4 現在)	現在 (H24.4 現在)
国民健康保険税 (介護納付金分は除く) モデル世帯(3人世帯、所得 200万、資産税額10万円)	前橋	236,000 円	236,000 円 ※H22 までに段階的に前橋 の税率に調整を行った。	236,000 円
	富士見	228,600 円		
介護保険料 (基準額：年額)	前橋	48,800 円	48,800 円 ※富士見地区は、平成 21 年度から前橋市と同一の保 険料とした。	57,900 円
	富士見	44,760 円		
水道料 (一般家庭用口径 13mm で 1 ヶ 月 30 m ³ 使用した場合の水道料金 (消費税抜き))	前橋	3,242 円	3,242 円	3,242 円
	富士見	4,200 円		
下水道使用料 (一般家庭で 1 ヶ月 30 m ³ 使用し た場合の使用料(消費税抜き))	前橋	3,060 円	3,060 円	3,060 円
	富士見	3,296 円		
農業集落排水事業使用 料 (一般家庭で 1 ヶ月 30 m ³ 使用し た場合の使用料(消費税抜き))	前橋	3,060 円	3,060 円	3,060 円
	富士見	3,296 円		

保育料・・・保育所(園)の保育料は、前橋市と富士見村の保育料が同じであったため、変更はありませんでした。

1 新市建設計画・新市基本計画事業の進捗状況

新市建設計画・新市基本計画は、前橋市・大胡町・宮城村・粕川村・富士見村の総合計画を踏まえて作成された、合併後のまちづくり事業計画です。

各計画には、合併による財政支援措置を有効に活用した新市における「まちづくりの主要事業」が位置づけられており、この主要事業は、行財政の効率的な運営体制を確立しながら事業を推進し、合併後の速やかな一体性の促進と住民福祉の向上を図ることを目的としています。

ここでは、新市建設計画・新市基本計画に位置づけられた主要事業のうち、主なハード事業の実施状況を整理しました。

(1) 新市建設計画（大胡・宮城・粕川地区）

計画期間：平成16年度～平成26年度

【交通・安全】

①交通

事業内容	実 績	備考
江木駅、大胡駅間に 新駅設置	・新駅設置に関する地元説明会の実施（H21） ・上毛電気鉄道(株)と新駅設置の事業効果等を検証	検討中

②安全

事業内容	実 績	備考
非常用食糧及び生活 関連物資の備蓄	・非常用食糧の備蓄（常時 151,470 食を確保） ・簡易トイレ、炊き出し用大釜等の購入 ・防災倉庫の整備（宮城 1 基、粕川 3 基を設置済）	
耐震性貯水槽・防火水 槽の整備	・耐震性貯水槽（40 m³）を毎年度、各地区に 1 基を整備（大胡 7 基、宮城 7 基、粕川 7 基を設置済）	
	・防火水槽の整備（大胡 1 基、宮城 1 基、粕川 1 基を設置済）	
消防団ポンプ自動車 の更新	・水槽付き消防ポンプ自動車（大胡 1 台更新済） ・消防団ポンプ自動車（大胡 3 台、宮城 1 台、粕川 1 台更新済） ・消防団救助資機材搭載型車両（宮城 1 台更新済） ・小型動力消防ポンプ積載自動車（粕川 1 台更新済）	
防災無線の充実	・ H22：デジタル防災行政無線の整備完了（遠隔制御盤：各支所 1 台、屋外子局：大胡 10 基、宮城 6 基、粕川 6 基設置済） ・ H22：全国瞬時警報システム（J-ALERT）の整備完了	
大胡・宮城・粕川地域 方面の消防・救急体制 強化のために常備の 消防分署を設置	・ 東消防署宮城分署の設置（H19.4.1 開署） - 出動状況（H24.1.1～12.31） - 火災：4 回、救急：530 回、他災害：4 回	

【福祉】

①福祉

事業内容	実 績	備考
児童クラブの整備	・ H18：おおご児童クラブ（新築）完成 ・ H19：かすかわ児童クラブ（新築）完成 ・ H20：おおごひがし児童クラブ（新築）完成 ・ H22：みやぎ児童クラブ（新築）完成	
子育て支援センターの充実	・ 地域子育て支援センターの設置 （大胡、宮城、粕川地区に各 1 か所設置済）	
障害者の社会参加促進事業	・ H23：粕川福祉作業所の新築（H24.3.14 開所）	

②健康

事業内容	実 績	備考
中核市移行に伴い地域保健法による保健所の設置	・ 前橋市保健所の設置（H21.4.1 開所） 感染症対策、食品衛生、生活衛生、精神保健、医事・薬事、動物愛護等の各種業務を実施	

【教育】

①学校教育

事業内容	実 績	備考
適応指導教室の設置	・ 適応指導教室「かがやき」（粕川町新屋）を設置済 （不登校児童生徒の相談、指導）	
小中学校の校舎等の耐震診断の実施	・ H17：大胡中学校校舎、大胡幼稚園園舎、宮城小学校校舎、宮城幼稚園園舎、粕川中学校校舎完了	
小中学校の校舎等の耐震補強工事の実施	・ H19：宮城小学校校舎、粕川中学校南校舎完了 ・ H20：大胡中学校校舎、粕川中学校北校舎完了	
小中学校の校舎等の大規模改修・改築の実施	・ H18：大胡小学校校舎等（新築）完成 ・ H21：大胡東小学校校舎（増築）完成 ・ H22：宮城幼稚園園舎（新築）完成 ・ H23：粕川中学校南校舎（大規模改修）完了 ・ H24：粕川中学校北校舎（大規模改修）完了	
	・ 大胡中学校校舎（大規模改修）、粕川小学校校舎（新築）	実施中
老朽化した体育館の改築の実施	・ H20：滝窪小学校体育館（新築）完成 ・ 大胡中学校体育館（新築）、宮城小学校体育館（新築）	実施中
小中学校のプールの改修・改築の実施	・ H21：滝窪小学校プール（新築）完成	

②社会教育

事業内容	実 績	備考
子供の文化・科学をはぐくむための中核施設として、また、学校外活動の拠点としての活動を推進	・ H23：児童文化センターの新築（H24.1.21 開館） 子どもたちの「学び」と「遊び」の活動交流拠点を整備	
こども図書館の整備	・ H19：こども図書館を前橋プラザ元気 21 に設置済（H19.12.8 開館）	
体育館などの利用案内・予約システムを整備	・ まえばしネット（施設事前予約システム）を構築済（対象施設数：22 施設 H24.4 現在）	
老朽化した宮城支所の新築を行い、公民館機能等を整備	・ H21：宮城支所の新築、図書館宮城分館の設置（H21.9.7 開所）	

【環境】

①生活環境

事業内容	実 績	備考
浄化槽汚泥の適正処理に向けた施設の整備	・ し尿、浄化槽汚泥等を六供町の施設で一括処理 ・ 効率的な処理方法や現行施設の老朽化対策を検討	検討中
有価物集団回収事業の推進等	・ 紙リサイクル庫の設置 （大胡支所、大胡クリーンセンター、宮城支所、粕川支所に各 1 基を設置済）	
老朽化した斎場の現在地での建て替え	・ H22：前橋市斎場の整備（H23.2 新斎場全面供用開始） 式場 1・2、待合室等（H20.8 供用開始） 火葬棟、式場 3 等（H22.2 供用開始） 外構、植栽、ふじ公園整備、斎場周回道路整備、旧火葬棟解体等（H23.1 工事完了）	

②上下水道

事業内容	実 績	備考
老朽管等の更新、経年管・石綿管の布設替え	・老朽管や脆弱な石綿セメント管の更新 (配水管布設替工事等)	実施中
浄水施設の整備、県央第二水道の受水施設等の整備、既存浄化施設の修理等	・老朽化した小規模配水池や遠方監視システムなどの整備 (配水施設工事等)	実施中
公共下水道の整備、計画的な下水道管の布設	・大胡地区（大胡町、茂木町、堀越町、上大屋町、樋越町） ・宮城地区（鼻毛石町）	実施中
農村地域における汚水処理施設の整備	・H20：宮城地区（馬場地区）整備完了	
	・粕川地区（女渕・深津地区）	検討中

【都市基盤】

①道路

事業内容	実 績	備考
旧市町村地域間を一体的に結ぶ都市内幹線道路の整備	・H21：市道大胡 103 号線（堀越町）整備完了 市道宮城 123 号線（市之関町）整備完了 ・H22：市道大胡 2309 号線（堀越町）整備完了	
	・市道粕川 2063 号線（粕川町女渕・一日市ほか） ・市道粕川 3 号線ほか（粕川町膳・中・稲里ほか）	実施中
住民生活の向上と安全確保のため、通学路など生活に密着した地域の基幹道路の新設及び歩道設置等の改良	・H19：市道宮城 5 号線（市之関町）整備完了 ・H22：市道大胡 3 号線南（堀越町）整備完了	
	・市道大胡 3 号線北（堀越町） ・市道宮城 1 号線ほか（鼻毛石町） ・市道宮城 133 号線（大前田町） ・市道宮城 2 号線（鼻毛石町・大前田町） ・市道粕川 1 号線ほか（粕川町室沢・月田・中ほか） ・市道粕川 3085 号線ほか（粕川町中・前皆戸ほか）	実施中
上武道路等の広域幹線道路及び県道等の都市内幹線道路へのアクセス道路整備の推進	・H21：市道宮城 3005 号線（鼻毛石町）整備完了 ・H24：市道宮城 3247 号線ほか（柏倉町）整備完了	
	・市道大胡 1 号線南（横沢町） ・市道大胡 1 号線北（滝窪町・横沢町） ・市道大胡 110 号線（茂木町） ・市道宮城 4 号線（柏倉町） ・市道宮城 3265 号線・3247 号線（柏倉町） ・市道 6119 号線（粕川町室沢）	実施中
	・市道粕川新設道路（粕川町一日市）	実施予定

②公園

事業内容	実 績	備考
住民のスポーツ・レクリエーション、文化活動等の拠点及び災害時の広域的な避難場所ともなる公園整備の推進	・ H24：みやぎ千本桜の森の整備完了	
	・ 大胡足軽グラウンド・茂木公園の整備 ・ 粕川膳城址公園の整備	実施中

(2) 新市基本計画（富士見地区）

計画期間：平成21年度～平成31年度

【都市基盤・安全安心】

①道路等

事業内容	実績	備考
旧市町村地域間を一体的に結ぶ都市内幹線道路の整備	・ H22：市道 22-3607 他整備完了 （文教・福祉施設等アクセス道路）	
	・ H23：林道下横道線整備完了	
	・ 市道 00-197 号線（旧村道石井・原東線） ・ 市道 00-196 号線（旧村道小暮・石井線） ・ 林道葦窪線	実施中
	・ 都市計画道路 3・5・5 号線（辻・中島線）	実施予定
住民生活の向上と安全確保のため、通学路など生活に密着した地域の基幹道路の新設及び歩道設置等の改良	・ H23：市道 22-8132 号線（旧村道 8132 号線）整備完了	
	・ H23：市道 22-6034 号線（旧村道 6034 号線）整備完了	
	・ 市道 22-8085 号線（旧村道 8085 号線）	実施予定
上武道路等の広域幹線道路及び県道等の都市内幹線道路へのアクセス道路整備の推進	・ 市道 00-199 号線（旧村道時沢・米野線）	実施予定

②上下水道

事業内容	実績	備考
浄配水施設の整備	・ 老朽化した小規模配水池や遠方監視システムなどの整備 （配水施設工事等）	実施中
配水管の整備	・ 老朽管の更新（配水管布設替工事等） ・ 旧大洞簡易水道地区の統合整備事業	実施中
石綿管の更新	・ H23：石綿セメント管の更新完了（配水管布設替工事） ※旧大洞簡易水道地区の統合整備事業で布設替(1.5km)	実施中
公共下水道の整備	・ 公共下水道工事等（富士見町時沢・小暮）	実施中
農業集落排水施設の整備	・ H23：白川東地区 （H22.10.1 一部供用開始、H23.2.17 全面供用開始）	
し尿・浄化槽汚泥処理施設建て替え	・ し尿、浄化槽汚泥等を六供町の施設で一括処理 ・ 効率的な処理方法や現行施設の老朽化対策を検討	検討中

③交通

事業内容	実 績	備考
バス交通網整備事業	・赤城山直通バスの運行支援 ・るんるんバスのデマンド運行化に向けた社会実験	

④安全安心

事業内容	実 績	備考
災害備蓄食料及び資機材購入事業	・非常用食糧の備蓄（常時 151,470 食を確保） ・簡易トイレ、炊き出し用大釜等の購入	
新防災行政無線設置事業	・ H22：デジタル防災行政無線の整備完了（遠隔制御盤：富士見支所 1 台、屋外子局：9 基を設置済） ・ H22：全国瞬時警報システム（J-ALERT）の整備完了	
耐震性貯水槽建設事業	・耐震性貯水槽（40 m³）を毎年度、地区内に 1 基を整備（富士見地区に 4 基を設置済）	
消防車両等整備管理事業	・経年による消防団車両の老朽化並びに走行磨耗等を考慮し計画的に更新予定	

【環境】

①生活環境

事業内容	実 績	備考
有価物集団回収	・紙リサイクル庫を富士見支所に設置済	

【健康・福祉】

①子育て

事業内容	実 績	備考
放課後児童クラブの整備	・ H23：いい・しらかわ児童クラブ（新築）完成 ・原小学校放課後児童クラブの整備	検討中
地域子育て支援拠点事業の充実	・地域子育て支援センターの設置（富士見地区に 1 か所設置済）	

②福祉

事業内容	実 績	備考
老人福祉センター機能の充実	・老朽化に応じた施設改修 ・耐震診断	

【産業】

①観光

事業内容	実 績	備考
県と連携した大沼周辺の整備、白樺牧場等の管理など	・赤城山総合観光案内所トイレ及び展望デッキ設置完了 ・登山道等の案内看板設置済 ・みずなら原生林遊歩道等の整備完了 ・白樺牧場牧柵改修完了 ・赤城山観光振興事業の実施 など	

【教育】

①社会教育

事業内容	実 績	備考
公民館環境整備改修事業	・富士見公民館の空調設備、給湯器を改修 ・耐震診断完了	
児童文化センター整備事業	・H24：児童文化センターの新築（H24.1.21 開館） - 子どもたちの「学び」と「遊び」の活動交流拠点を整備	
富士見総合グラウンド改修事業	・地質調査完了 （多目的グラウンドの湧水対策等に向けた調査）	

②学校教育

事業内容	実 績	備考
適応指導教室事業	・適応指導教室「あすなろ」（富士見公民館内）を設置済 （不登校児童生徒の相談、指導）	
校舎等耐震補強事業	・H22：時沢小学校体育館完了	
校舎大規模改修・増改築事業	・H21：時沢小学校校舎（増築）完成 - 富士見中学校校舎（増築）完成	検討中
	・富士見中学校校舎エレベーター設置 ・原小学校校舎エレベーター設置	
プール改築事業	・H21：富士見中学校プール（新築）完成	
学校敷地・グラウンド拡張整備事業	・原小学校校庭整備	検討中

③文化振興

事業内容	実 績	備考
美術館構想の推進	・アーツ前橋（芸術文化施設）の整備（H25.10 開館予定）	実施中

【行政】

①住民協働

事業内容	実 績	
旧富士見村役場周辺の整備	・市立図書館新富士見分館の整備	実施中

1 調査の目的

旧前橋との合併後、大胡、宮城、粕川地区については8年、富士見地区については3年が経過しました。これを契機として、合併後の一体性の確立及び均衡ある発展が図られているかを検証するために、旧町村地域を対象に市民意向調査を実施しました。

2 調査の概要

調査期間：平成24年12月1日～12月28日

調査対象者：大胡、宮城、粕川、富士見地区の約20,000世帯

調査票：別添のとおり

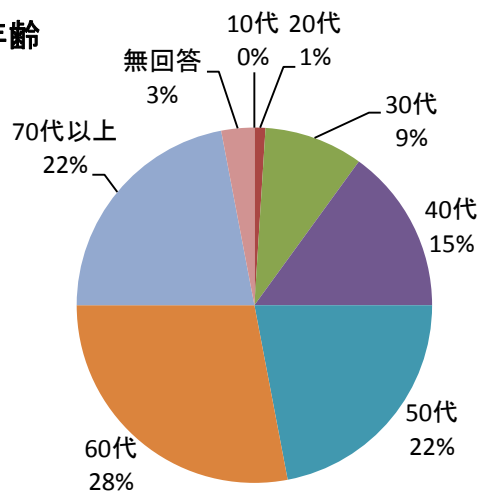
実施方法：自治会による配布、回収

回収結果：

地区名	配布数	回収数	回収率(%)
大胡地区	5,993	4,254	71%
宮城地区	2,353	1,966	84%
粕川地区	3,504	2,793	80%
富士見地区	7,407	5,283	71%
計	19,257件	14,296件	74%

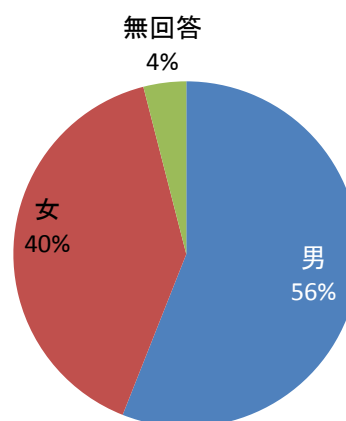
3【回答者の属性（4地区合計）】

・年齢



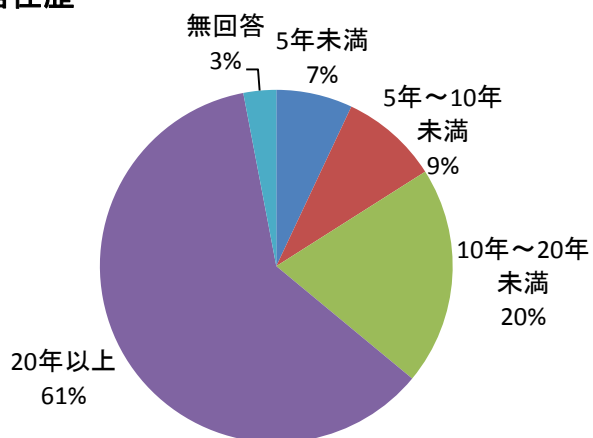
14,296件

・性別



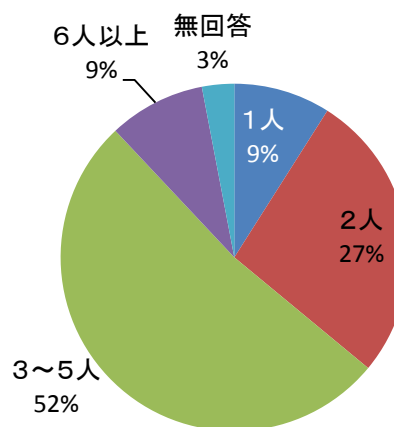
14,296件

・居住歴



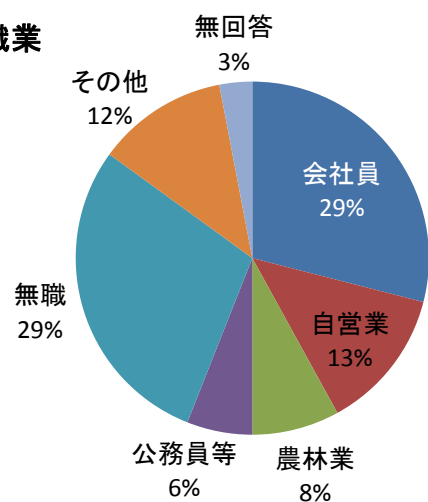
14,296件

・世帯員数



14,296件

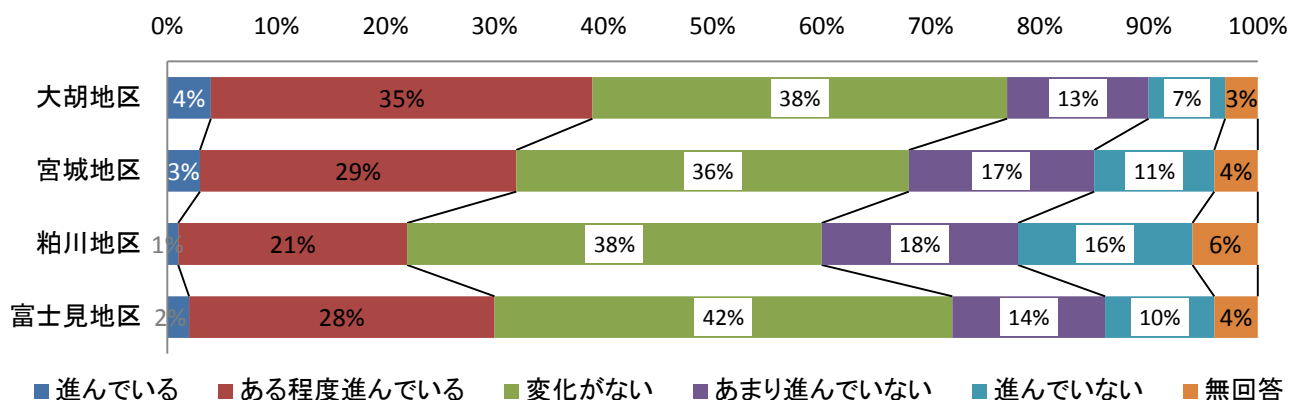
・職業



14,296件

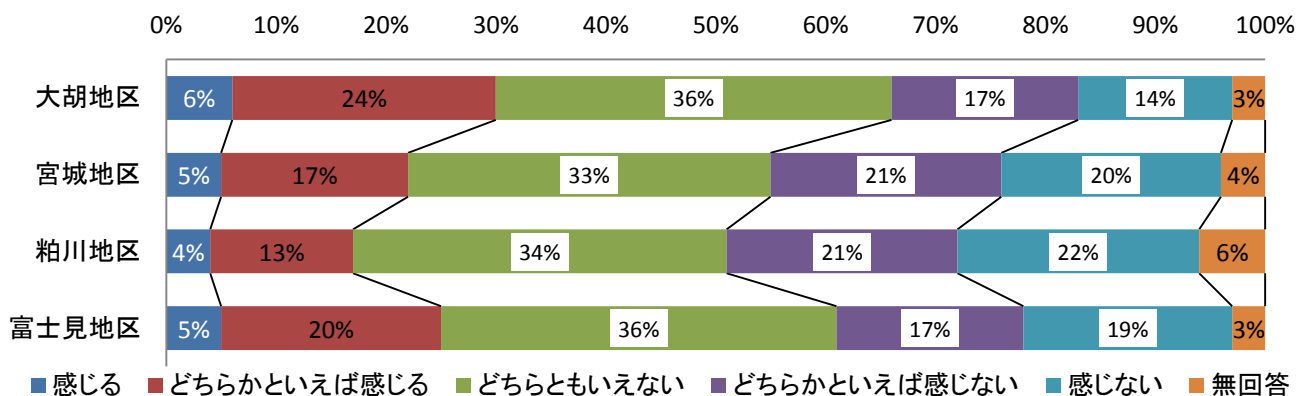
4 調査結果

【問1】合併後のまちづくりについて、どのように感じていますか。



回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
進んでいる	170	4%	68	3%	41	1%	130	2%	409	3%
ある程度進んでいる	1,500	35%	568	29%	577	21%	1,457	28%	4,102	29%
変化がない	1,591	38%	703	36%	1,070	38%	2,216	42%	5,580	39%
あまり進んでいない	551	13%	325	17%	505	18%	744	14%	2,125	15%
進んでいない	305	7%	217	11%	436	16%	552	10%	1,510	10%
無回答	137	3%	85	4%	164	6%	184	4%	570	4%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

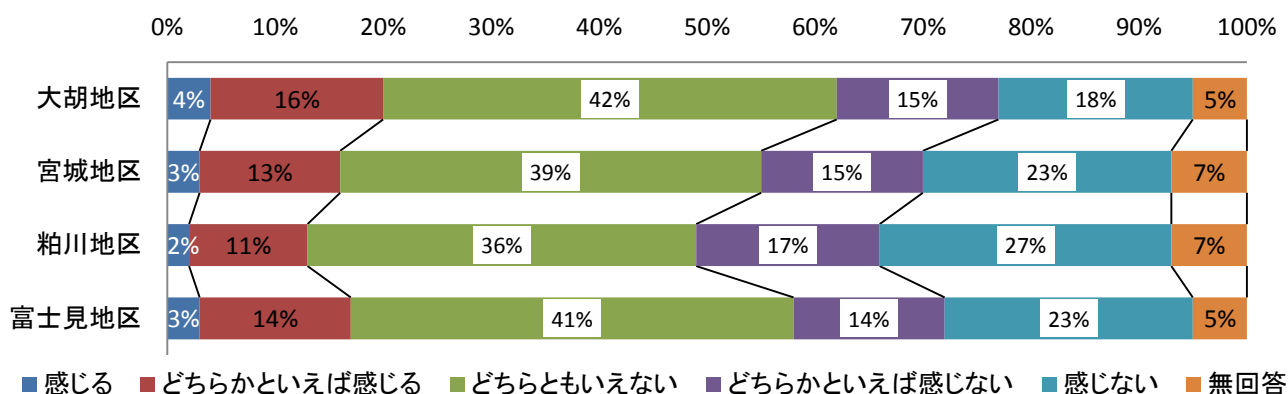
【問2】前橋市として一体感を感じていますか。



回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
感じる	272	6%	104	5%	105	4%	269	5%	750	5%
どちらかといえば感じる	999	24%	341	17%	373	13%	1,045	20%	2,758	19%
どちらともいえない	1,552	36%	650	33%	956	34%	1,908	36%	5,066	36%
どちらかといえば感じない	740	17%	403	21%	583	21%	909	17%	2,635	18%
感じない	574	14%	387	20%	622	22%	983	19%	2,566	18%
無回答	117	3%	81	4%	154	6%	169	3%	521	4%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

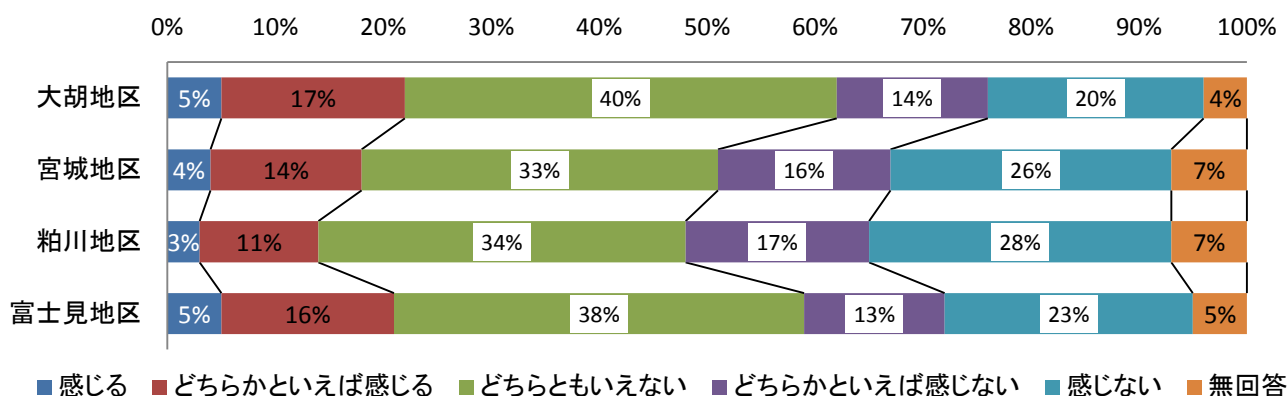
【問3】以下の内容についてどのように感じているか、設問ごとにあなたのお考えに近いものを選んでください。

〔1 住民サービスの充実が図られた〕



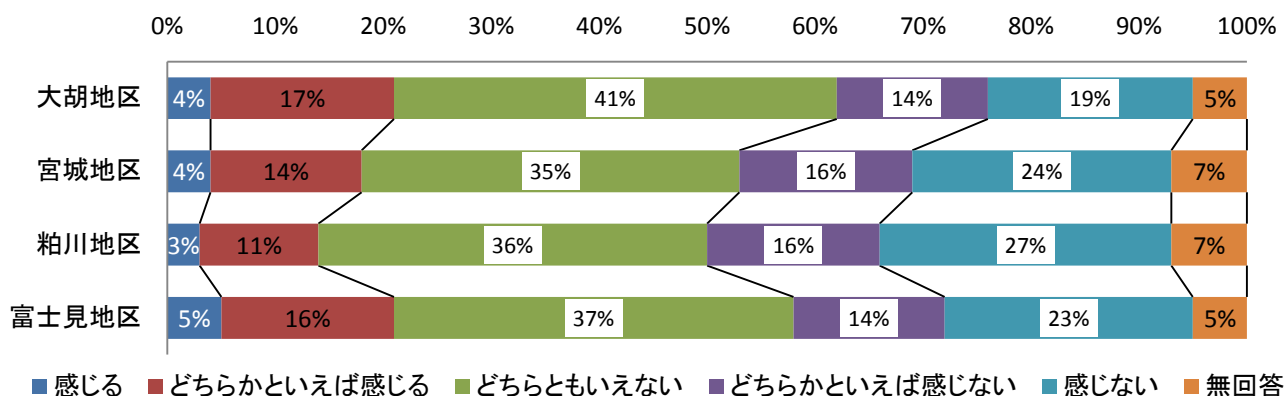
回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
感じる	189	4%	58	3%	46	2%	176	3%	469	3%
どちらかといえば感じる	693	16%	255	13%	298	11%	736	14%	1,982	14%
どちらともいえない	1,788	42%	758	39%	1,014	36%	2,191	41%	5,751	40%
どちらかといえば感じない	637	15%	304	15%	466	17%	735	14%	2,142	15%
感じない	756	18%	454	23%	759	27%	1,192	23%	3,161	22%
無回答	191	5%	137	7%	210	7%	253	5%	791	6%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

〔2 公共施設等が利用しやすくなった〕



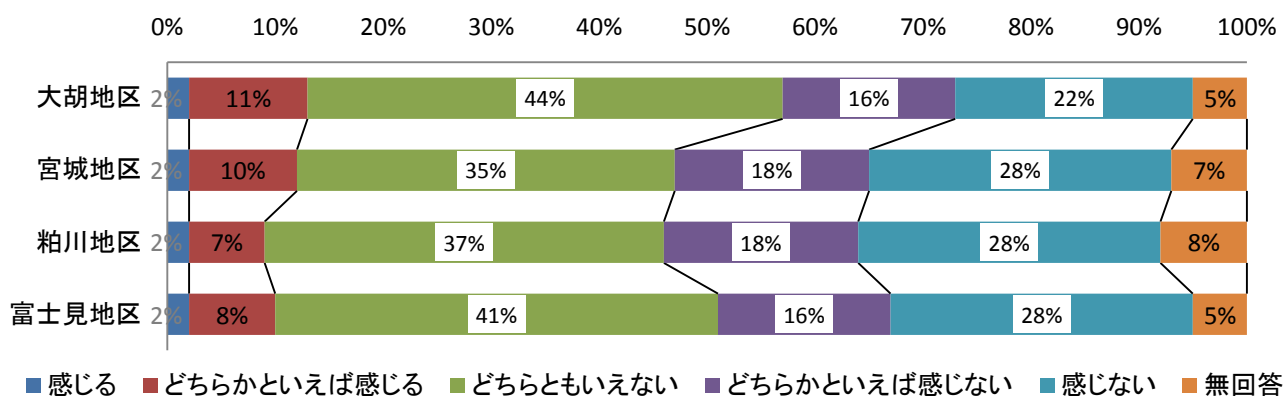
回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
感じる	236	5%	83	4%	83	3%	286	5%	688	5%
どちらかといえば感じる	714	17%	276	14%	299	11%	840	16%	2,129	15%
どちらともいえない	1,698	40%	650	33%	963	34%	1,993	38%	5,304	37%
どちらかといえば感じない	589	14%	318	16%	469	17%	701	13%	2,077	15%
感じない	837	20%	501	26%	774	28%	1,201	23%	3,313	23%
無回答	180	4%	138	7%	205	7%	262	5%	785	5%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

〔3 地域のイメージアップが図られた〕



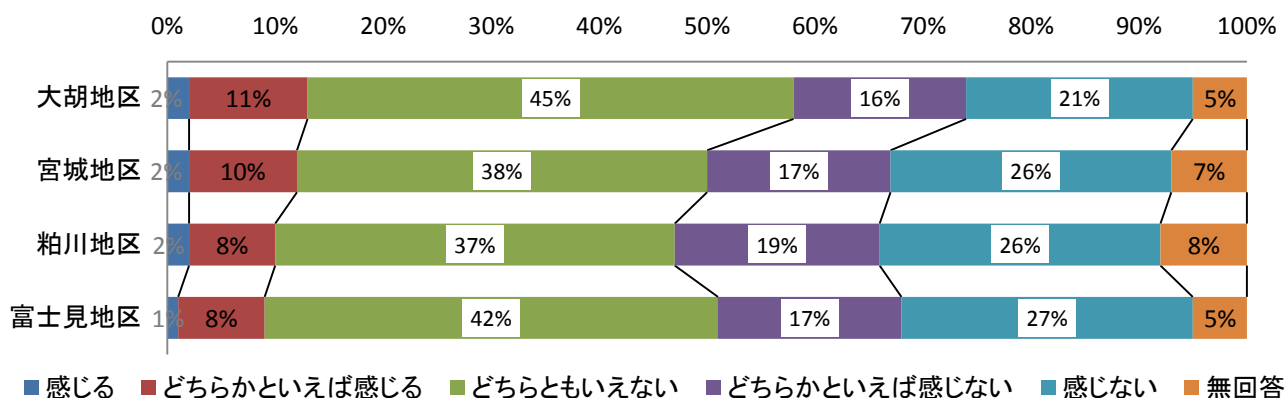
回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
感じる	186	4%	71	4%	78	3%	254	5%	589	4%
どちらかといえば感じる	705	17%	272	14%	323	11%	860	16%	2,160	15%
どちらともいえない	1,765	41%	682	35%	995	36%	1,958	37%	5,400	38%
どちらかといえば感じない	595	14%	320	16%	438	16%	755	14%	2,108	15%
感じない	808	19%	478	24%	751	27%	1,190	23%	3,227	22%
無回答	195	5%	143	7%	208	7%	266	5%	812	6%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

〔4 地域間の交流が増えた〕



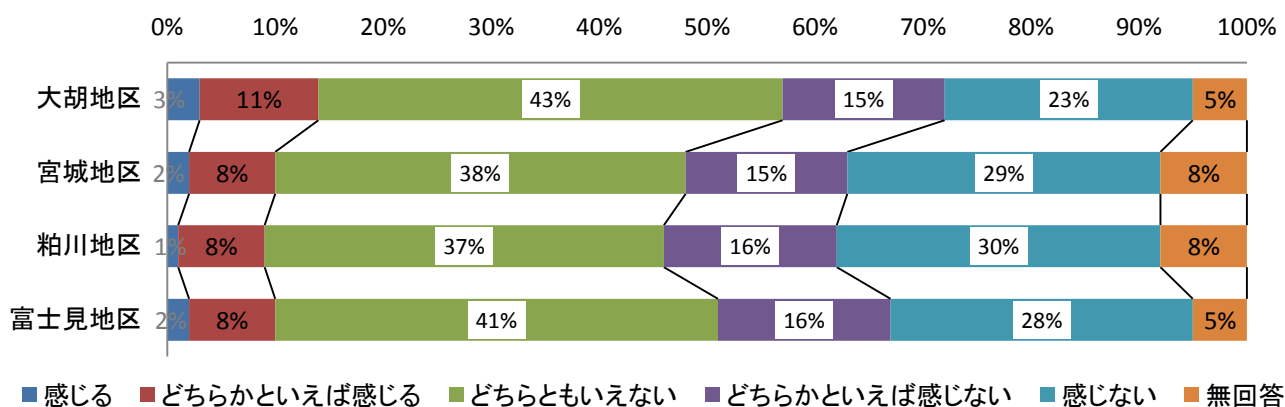
回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
感じる	108	2%	38	2%	49	2%	101	2%	296	2%
どちらかといえば感じる	451	11%	200	10%	212	7%	426	8%	1,289	9%
どちらともいえない	1,868	44%	687	35%	1,021	37%	2,152	41%	5,728	40%
どちらかといえば感じない	672	16%	343	18%	499	18%	842	16%	2,356	16%
感じない	958	22%	556	28%	793	28%	1,492	28%	3,799	27%
無回答	197	5%	142	7%	219	8%	270	5%	828	6%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

〔5 住民参加による地域活動が進んだ〕



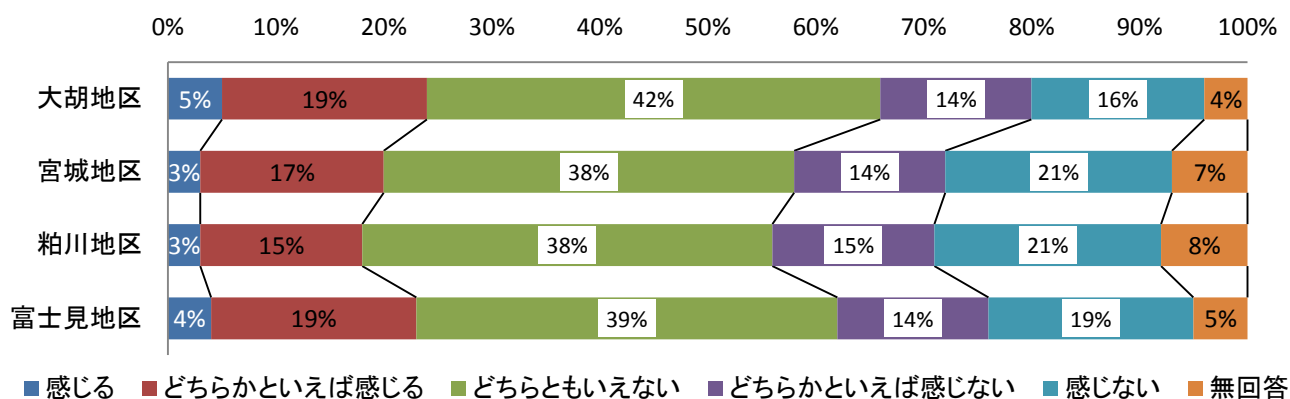
回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
感じる	103	2%	37	2%	56	2%	83	1%	279	2%
どちらかといえば感じる	467	11%	196	10%	232	8%	417	8%	1,312	9%
どちらともいえない	1,924	45%	754	38%	1,040	37%	2,213	42%	5,931	41%
どちらかといえば感じない	680	16%	335	17%	522	19%	900	17%	2,437	17%
感じない	880	21%	502	26%	736	26%	1,409	27%	3,527	25%
無回答	200	5%	142	7%	207	8%	261	5%	810	6%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

〔6 市の財政状況が改善された〕



回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
感じる	106	3%	40	2%	45	1%	103	2%	294	2%
どちらかといえば感じる	468	11%	162	8%	216	8%	430	8%	1,276	9%
どちらともいえない	1,818	43%	743	38%	1,032	37%	2,152	41%	5,745	40%
どちらかといえば感じない	656	15%	292	15%	446	16%	828	16%	2,222	16%
感じない	978	23%	574	29%	827	30%	1,493	28%	3,872	27%
無回答	228	5%	155	8%	227	8%	277	5%	887	6%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

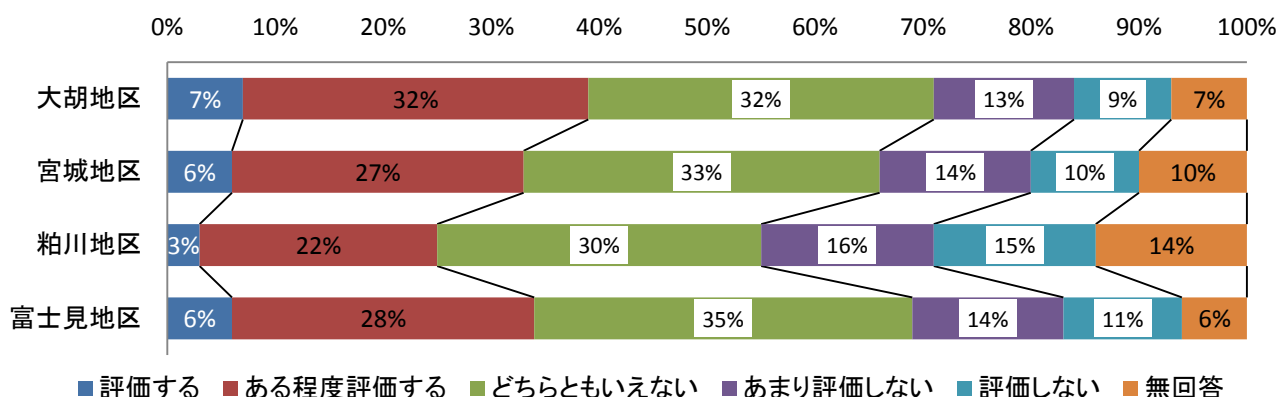
〔7 市政情報が周知されている〕



回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
感じる	196	5%	68	3%	86	3%	211	4%	561	4%
どちらかといえば感じる	827	19%	332	17%	429	15%	988	19%	2,576	18%
どちらともいえない	1,764	42%	746	38%	1,064	38%	2,063	39%	5,637	39%
どちらかといえば感じない	600	14%	274	14%	427	15%	744	14%	2,045	14%
感じない	685	16%	412	21%	581	21%	1,022	19%	2,700	19%
無回答	182	4%	134	7%	206	8%	255	5%	777	6%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

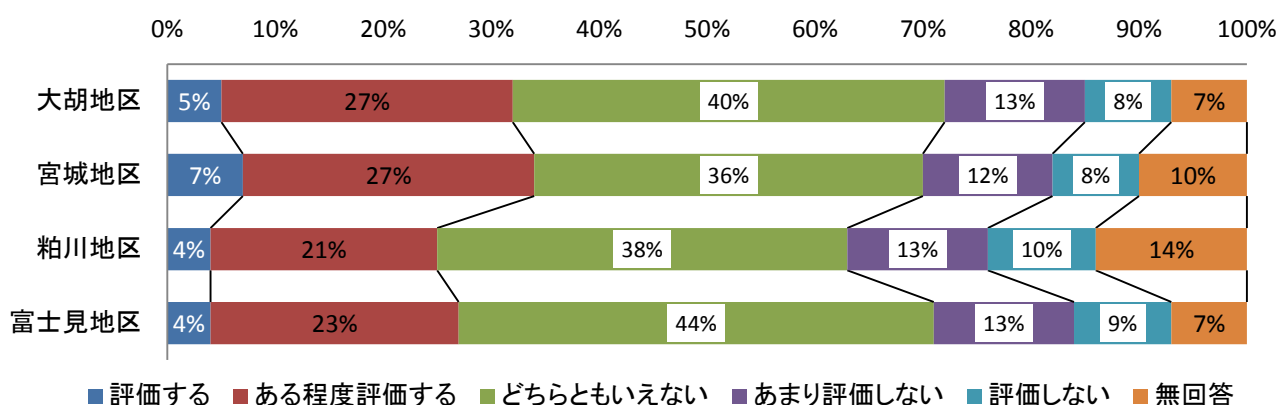
【問4】合併後の行政サービスについて、以下の設問ごとにあなたのお考えに近いものを選んでください。

〔1 都市基盤〕



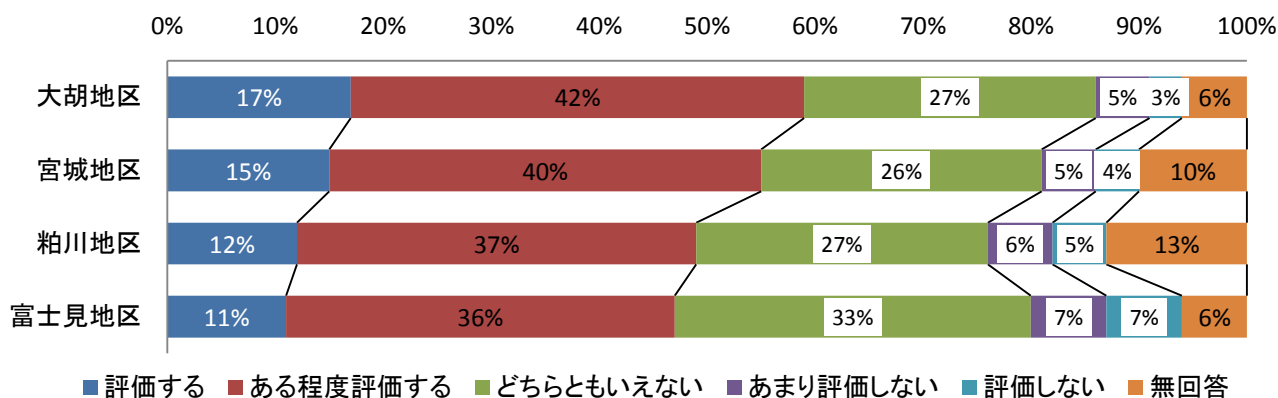
回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
評価する	302	7%	120	6%	91	3%	330	6%	843	6%
ある程度評価する	1,385	32%	533	27%	617	22%	1,482	28%	4,017	28%
どちらともいえない	1,374	32%	658	33%	843	30%	1,850	35%	4,725	33%
あまり評価しない	538	13%	277	14%	456	16%	713	14%	1,984	14%
評価しない	368	9%	190	10%	413	15%	583	11%	1,554	11%
無回答	287	7%	188	10%	373	14%	325	6%	1,173	8%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

〔2 交通・安全安心〕



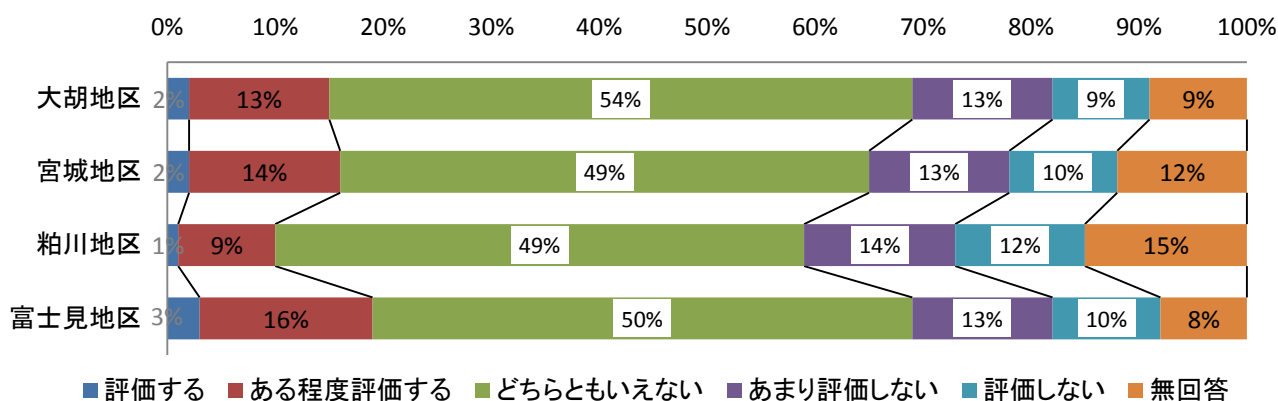
回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
評価する	209	5%	127	7%	104	4%	213	4%	653	5%
ある程度評価する	1,164	27%	535	27%	600	21%	1,210	23%	3,509	24%
どちらともいえない	1,687	40%	699	36%	1,051	38%	2,325	44%	5,762	40%
あまり評価しない	541	13%	244	12%	366	13%	676	13%	1,827	13%
評価しない	361	8%	158	8%	286	10%	506	9%	1,311	9%
無回答	292	7%	203	10%	386	14%	353	7%	1,234	9%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

〔3 環境〕



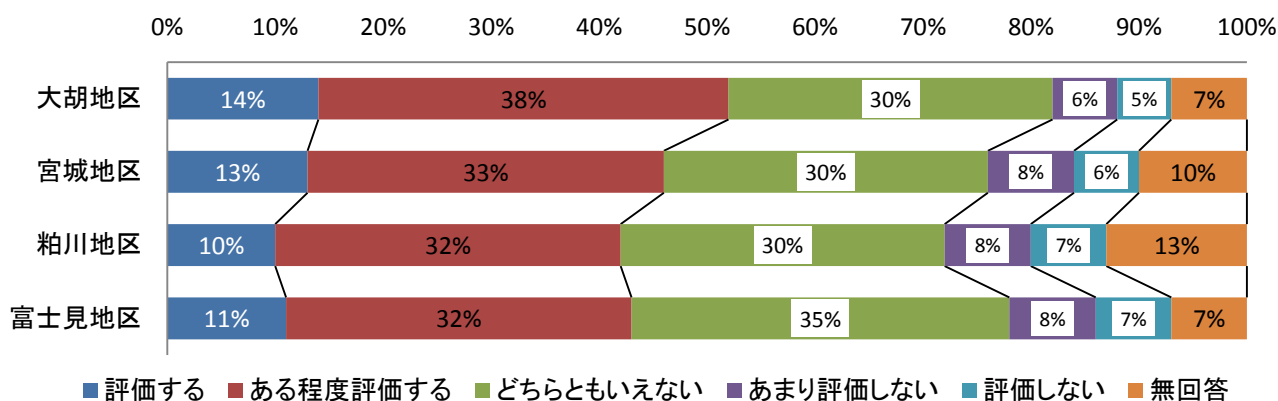
回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
評価する	705	17%	298	15%	344	12%	592	11%	1,939	13%
ある程度評価する	1,784	42%	789	40%	1,039	37%	1,904	36%	5,516	39%
どちらともいえない	1,131	27%	506	26%	744	27%	1,736	33%	4,117	29%
あまり評価しない	210	5%	104	5%	159	6%	382	7%	855	6%
評価しない	146	3%	82	4%	139	5%	347	7%	714	5%
無回答	278	6%	187	10%	368	13%	322	6%	1,155	8%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

〔4 産業〕



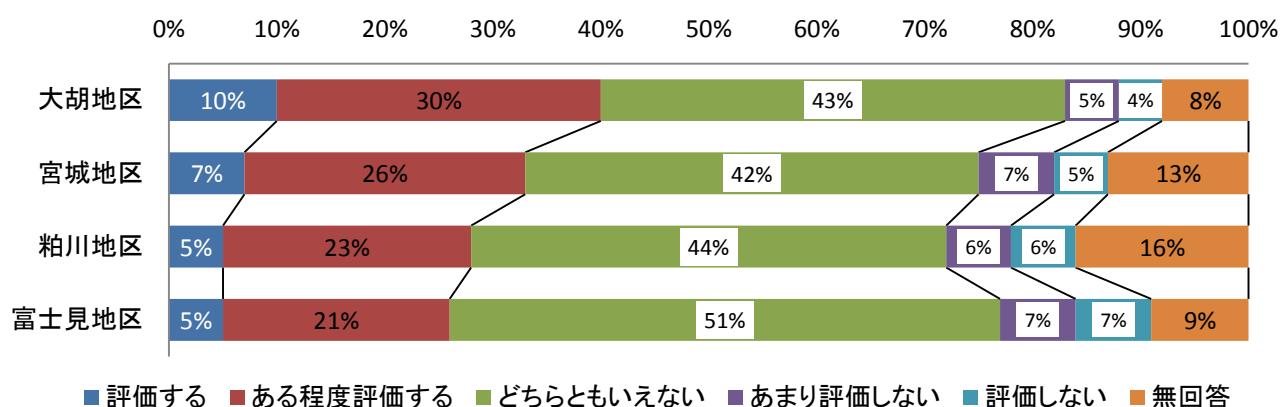
回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
評価する	95	2%	36	2%	40	1%	138	3%	309	2%
ある程度評価する	571	13%	285	14%	255	9%	829	16%	1,940	14%
どちらともいえない	2,303	54%	972	49%	1,370	49%	2,631	50%	7,276	51%
あまり評価しない	554	13%	249	13%	387	14%	712	13%	1,902	13%
評価しない	362	9%	197	10%	322	12%	559	10%	1,440	10%
無回答	369	9%	227	12%	419	15%	414	8%	1,429	10%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

〔5 健康・福祉〕



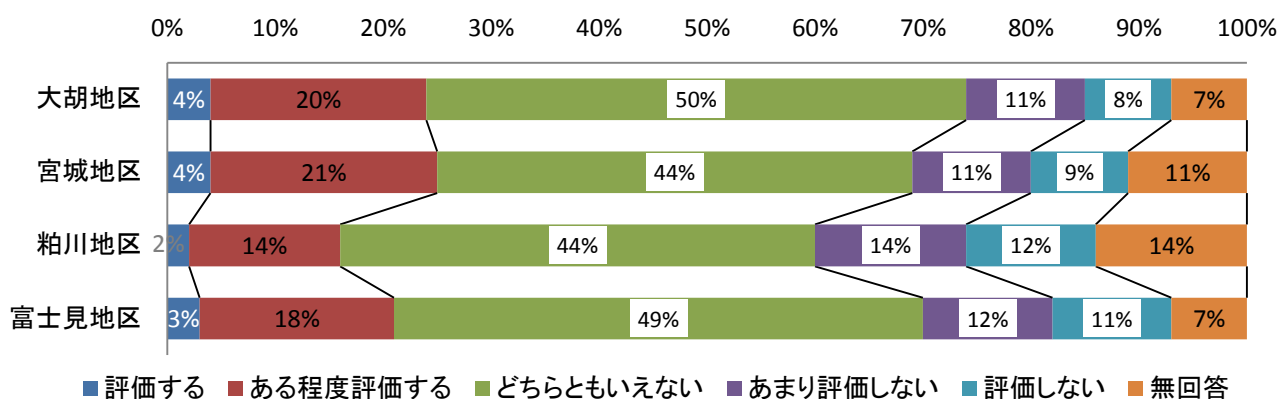
回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
評価する	594	14%	260	13%	288	10%	607	11%	1,749	12%
ある程度評価する	1,616	38%	660	33%	905	32%	1,709	32%	4,890	34%
どちらともいえない	1,271	30%	592	30%	822	30%	1,846	35%	4,531	32%
あまり評価しない	281	6%	151	8%	207	8%	403	8%	1,042	7%
評価しない	200	5%	114	6%	196	7%	375	7%	885	6%
無回答	292	7%	189	10%	375	13%	343	7%	1,199	9%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

〔6 教育〕



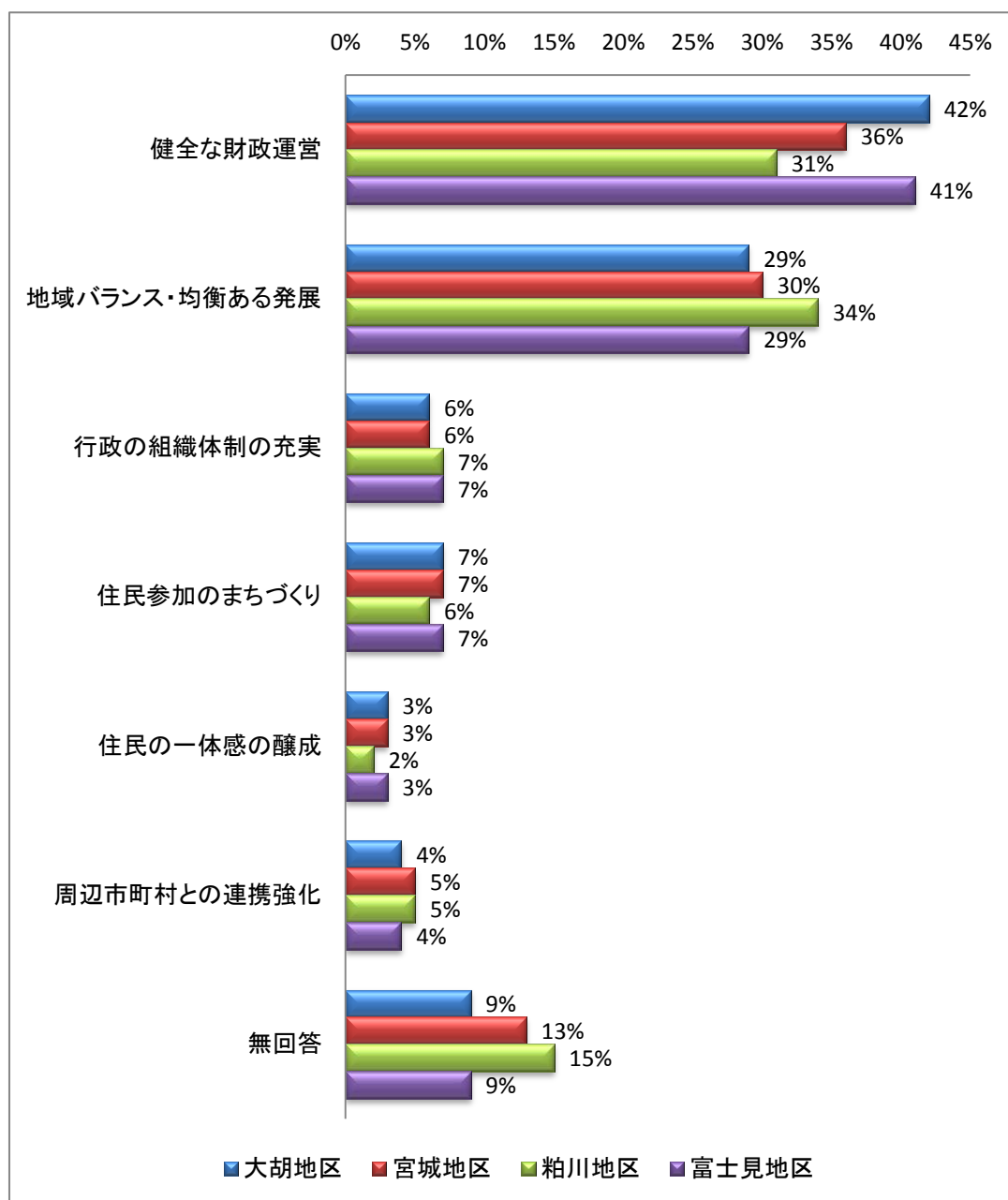
回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
評価する	399	10%	142	7%	142	5%	259	5%	942	6%
ある程度評価する	1,291	30%	511	26%	631	23%	1,095	21%	3,528	25%
どちらともいえない	1,803	43%	825	42%	1,241	44%	2,680	51%	6,549	46%
あまり評価しない	226	5%	136	7%	182	6%	384	7%	928	6%
評価しない	180	4%	104	5%	157	6%	394	7%	835	6%
無回答	355	8%	248	13%	440	16%	471	9%	1,514	11%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

〔7 行政〕



回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区合計	
評価する	166	4%	79	4%	58	2%	182	3%	485	3%
ある程度評価する	841	20%	410	21%	393	14%	943	18%	2,587	18%
どちらともいえない	2,128	50%	874	44%	1,240	44%	2,567	49%	6,809	48%
あまり評価しない	489	11%	213	11%	378	14%	645	12%	1,725	12%
評価しない	326	8%	182	9%	334	12%	581	11%	1,423	10%
無回答	304	7%	208	11%	390	14%	365	7%	1,267	9%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

【問5】市における今後の取り組みとして期待するものについて、重要度の高いと思われるものを次の中から一つ選んでください。



回答	大胡地区		宮城地区		粕川地区		富士見地区		4地区計	
健全な財政運営	1,805	42%	703	36%	866	31%	2,182	41%	5,556	39%
地域バランス・均衡ある発展	1,227	29%	597	30%	941	34%	1,516	29%	4,281	30%
行政の組織体制の充実	260	6%	116	6%	189	7%	377	7%	942	6%
住民参加のまちづくり	296	7%	130	7%	173	6%	388	7%	987	7%
住民の一体感醸成	108	3%	64	3%	67	2%	146	3%	385	3%
周辺市町村との連携強化	180	4%	108	5%	129	5%	202	4%	619	4%
無回答	378	9%	248	13%	428	15%	472	9%	1,526	11%
計	4,254件	100%	1,966件	100%	2,793件	100%	5,283件	100%	14,296件	100%

【問6】合併後の行政サービスやまちづくりの計画などについて、ご意見がありましたらご自由にお書き下さい。

※趣旨が同じご意見はまとめさせていただき、主な内容のみ掲載いたしました。

【都市基盤】

- ・旧富士見村と前橋市との境の道路が、未だに舗装されていません。何とかしてもらいたいです。（富士見地区・40代ほか）
- ・上武道路の延長開通を見込み、赤城県道を中心とした周辺道路の整備及び拡張を急いでもらいたい。特に子供の通学路となる側道がほとんど無く、小学生中学生と車の接触事故が心配だ。子供もドライバーも危険度は一緒です。（富士見地区・60代ほか）
- ・鳥居交差点、時沢神社交差点の拡大（右折車線）（富士見地区・60代ほか）
- ・ヒルクライム（赤城山）が開催されたことは良いことなのですが、道路が狭く、自転車の事故が心配。早くに自転車道の整備をして欲しいと思っている。（富士見地区・60代ほか）
- ・道幅が狭い道路でも交通量が多いので歩道を作って欲しい。歩道が少なすぎて危険な場所が多い。（粕川地区・40代ほか）
- ・道路整備などは、子供たちの通学路の安全確保という面で早急に進めて欲しい。保護者、地域の要望が多数出ているのに何年も何も変わっていない。事故がいつ起きるか心配です。（宮城地区・30代ほか）
- ・道路や歩道も半分以上が雑草に覆われている所が散見される。新しいものばかり作るのではなく、使用頻度の高い道路等への予算配分が望まれる。（宮城地区・60代ほか）
- ・道路の草刈等は、合併前の方が良くしていただいていたように思います。観光に県が力をいれているのならば、まずは、受け入れる場所や道の周りの整備位はきちんとしておかなければ恥ずかしいと思います。（大胡地区・40代）
- ・以前の町制とは違い合併後は、道路整備の依頼（修繕・補修の工事）などを、お願いしてもなかなか着手してもらえなかったり、カーブミラー設置等も全く意見として取り上げられなくなりました。（大胡地区・50代ほか）
- ・安全面とごみ捨て防止のため、側溝の蓋をして頂きたい。（大胡地区・50代ほか）
- ・粕川道路の幅を広くして欲しい。特に子供の通学路、深津の急カーブ、その前後の歩道、大きい車が通ると子供が轢かれそうになっています。何度も場面を見ています。よろしくお願いします。（女渕の十字路から赤堀に下る道）（粕川地区・50代ほか）
- ・河川の整備をお願いします。草だらけです。草が木のようにになっている所があります。（宮城地区・50代ほか）
- ・居住地域に子供が安全に遊べる公園があると、安心して孫たちの子守が出来るので作って欲しい。（粕川地区・50代ほか）
- ・合併前は、小さな公園などは綺麗に整備されていたが、合併後は草が伸び放題、昔の面影も無い。財政の問題か。（大胡地区・70代）
- ・環境整備を進めてもらいたい。特に下水道。（農集排事業）（粕川地区・70代ほか）
- ・農業集落排水施設の整備を進めて。お願いしたい。（富士見地区・50代ほか）
- ・現在浄化槽ですが、下水道になる予定と聞き、下水道受益負担金を支払ったが変わる様子も無く不満がある。（富士見地区・40代ほか）
- ・線引きを予定していると思うが、現在でも粕川地区ではあまり家が建っていないのに、線引きをして調整区域に指定されたら今まで以上に家が建たなくなり、地域が崩壊してしまうのではないかと心配している。旧勢多郡地域に線引きはいらないのではないかと。（粕川地区・30代ほか）

【交通・安全安心】

- ・江木駅・大胡駅間上電新駅設置について実行して頂きたい。（大胡地区・30代ほか多数）
- ・大胡駅～江木駅間に新駅は必要でしょうか？大胡駅に無料駐車場もありますし、充分かと思っています。（大胡地区・30代）
- ・自家用車不要のまちづくりを基本とすることを切望したい。るんるんバスの試みは大変ありがたく、市民の連帯感醸成にも意義深いと考えられる。（富士見地区・70代）
- ・るんるんバスのデマンド化を高齢者すなわち交通弱者の居る地域まで拡大して欲しい。（富士見地区・70代ほか）
- ・合併前は団体研修などに使うことが出来た大型バスが合併後は使えないのは不便です。（富士見地区・60代ほか多数）
- ・市中心地へ向かうバスを配置して欲しい。高校通学、高齢者、障害者等利用する交通機関が不足している。（宮城地区・40代ほか）
- ・デマンドバスがもう少し利用しやすく改善できないでしょうか？頼んでから一時間以上かかると言われることが多く、利用できないことが多い。（大胡地区・50代ほか）
- ・バスを止めて運行表のあるバスに戻して欲しい。使いにくいし、前もっての行動が予定通りには行かない利用もあるので。ふるさとバスの車の色も侘しい。（大胡地区・60代）
- ・ふるさとバスをもっと増やして、どこからでも乗れるようにして欲しい。（大胡地区・60代）
- ・デマンドバス（現ふるさと）は合併前から発足した大変いいアイデア。そこでせっかく合併したのだから希望の多い前橋地区にも行って欲しい。（大胡地区・70代ほか）
- ・粕川在住ですが、子供の学区通学が桐生、みどり市、大間々、伊勢崎方面へも可能です。デマンドバスが連携できるようになると行動範囲が広がると思います。（粕川地区・40代）
- ・公共交通が南北のみで東西に繋がっていないため時間が多くかかる。（富士見地区・50代ほか）
- ・私は粕川地区に住む50代の専業主婦ですが、位置的に買い物、病院等の生活圏が前橋市街地よりも、伊勢崎市や桐生市の方へ行く事が多いのですが、交通手段が自家用車しかなく、将来運転が出来なくなったらと思うと不安です。その地域にあった周辺市町村との連携を強化して欲しいです。（粕川地区・50代）
- ・東京と直結するような交通機関を整備して頂きたいです。東京の空気が直接前橋に入ってくると良いかと思いを願います。（宮城地区・50代）
- ・大きな通りには街灯があっても住宅のある小さな通りには、まだまだ街灯が少ないと思います。中、高生など自転車で移動する人達が、少し心配になります。家が増えると共にそんな設備も見直して頂きたいと思います。（宮城地区・20代ほか多数）
- ・通学路の除草、街路灯の充実、防災無線アナウンスの音量が低く聞きにくい。（宮城地区・60代）
- ・宮城・粕川は特に街灯が少なく、冬などは学生が下校する時、とても暗くて物騒である。人家も少ないので家の明かりがない。せめて街灯を設置して欲しい。防犯上においても早急をお願いしたい。（粕川地区・50代ほか多数）
- ・防災無線の連絡事項は、一度では聞き取れない場合があるため、二、三回繰り返して下さい。（富士見地区・70代ほか）
- ・富士見町を流れる白川に雑草が繁茂し、川が埋まって見えない。イノシシ等の動物が川の中を伝わり集落に出てくる。雑草を刈り払うことを要望する。（富士見地区・60代）
- ・大胡署の規模縮小などにより、市の中心部以外の地域の防犯について多少心配が残る。事件が起こってから警察官の現場までの到着時間が長くなってしまっているのではないか。（宮城地区・30代ほか多数）
- ・竹やぶ等の大掃除作戦是非徹底してやって欲しい。（大胡地区・70代）

【環境】

- ・リサイクル活動の推進はとてもいいと思います。古紙分別収集がはじまって本当に良かったです。有害鳥獣対策はもう少し積極的に取組んでほしい。（粕川地区・30代ほか）
- ・古紙分別収集について。全市で実施することについては大変良い。今後これが定着することを期待します。（大胡地区・60代）
- ・ごみ収集所の直ぐ前に居住しているが、誰も清掃する義務が無いためこちらで何もしなければ、マナー違反のゴミやポイ捨てのゴミで汚れ放題になってしまいます。市で定期的に清掃して貰うのは無理でしょうか。検討して貰えればと思います。できれば、ある程度整備して花など植えて貰えたらと思います。（大胡地区・50代）
- ・ごみの収集場がもう少し数があると助かります。少し遠すぎます。（宮城地区・50代ほか）
- ・ゴミの集積場所が少なすぎ、遠すぎる。もっと増やして欲しい。（富士見地区・60代ほか）
- ・市内に住んでいる時は、可燃ごみの集積所に曜日を覚えてビン、カン不燃ごみも出すことが出来ました。しかし、富士見地区では、会館などの施設に別に集積所が設けられ、そちらまで運搬しなければなりません。車に乗れる私たちにはやや不便だと感じる程度で済みますが、高齢者の家庭には厳しいと思われます。古紙が出せるようになり、随分良くなりましたが、他の分別ごみも可燃ごみの集積所に出せるようになるとありがたいです。（富士見地区・30代ほか多数）
- ・大胡のごみ焼却場の受付の人の態度の悪いのにビックリ。どの施設でも来場者と接する受付の人選は、イメージとして大事だと思う。（大胡地区・60代ほか）
- ・ごみのところに網をかけてあってもカラスがつつくので、網のところは開けたり閉めたりするようにしてもらいたい。ごみを燃す家があるので回覧板等で回してもらいたい。（洗濯物に臭いがついてしまうので）（粕川地区・30代ほか）
- ・宮城地域では、薪燃料のストーブの排ガスに迷惑を受けています。市当局で薪ストーブの家庭を調査し、清掃、点検（特に灰の処理）について指導してもらいたい。このまま放置しておくとな隣住民の健康被害が出ることも予想されます。（現在迷惑を受けている）市の条例では宮城地域は対象になっていないのですか？対象になっていなければ、対象地域に指定してもらいたい。市当局の指導をよろしくお願いしたい。（宮城地区・60代）
- ・畜産と住宅とが依然として混雑しており、住民はその悪臭に常に悩まされております。畜産振興については、もっと畜産の団地化をはかり住民が快適に暮らせる環境を作って欲しいです。（大胡地区・70代ほか多数）
- ・我が家は酪農家です。最近住宅が増え、堆肥の苦情が多くなりました。直ぐに耕しているのにすぐ通報されてしまい困っています。命の源である食物を生産している立場として広報で理解することを載せていただけませんか。（富士見地区・40代）
- ・畜産から発生する「におい」や「ハエ」等を少なくできるような農業施策などにも取り組んでももらいたい。畜産と住民がうまく共存、共栄できるまちづくり。（宮城地区・50代ほか）
- ・全国の県庁所在地の中で前橋の地価は日本一安価な所、魅力の無い所なのか。そんな事はないと思います。日本一きれいな町作り、環境作りに目標を立て取り組むことは出来ないか。道路には空き缶、タバコの吸殻、犬の糞が多く目立ちます。行政、学校、社会がゴミを捨てない心を持つことが大事。問題を一つ一つ浮き出し対策を論ずべき事と考えます。町がきれいになれば活性化となり、市民意識に向上が見られると思います。（粕川地区・60代ほか）

【産業】

- ・ 県都として誇れるまちづくり。中心街の空洞化を止める。上武道路周辺整備。市庁舎を含めた複合施設。農業を守る。（富士見地区・50代）
- ・ 前橋駅周辺の開発、中心市街地の整備をなんとかしてもらいたい。風俗営業は、目にあまるものがある。安心、安全な街からは大きくかけ離れている。（粕川地区・60代ほか）
- ・ 広いエリアを均一にすることは難しいし、ナンセンスだと思います。前橋市としての一体感を求めつつも各地域のオリジナリティを発揮できるようなまちづくりを望みます。（宮城地区・30代ほか）
- ・ 大胡、宮城、粕川等旧3ヶ所村（市東部地域）に対しての具体的なまちづくりの方向が見えない。旧市内との格差が感じられる。（大胡地区・70代）
- ・ J2のザスパ、群馬大学医学部、県立健康科学大、豊かな自然、農産物。こういった地域資源を結び付け活用し、医療、食（健康）、福祉、スポーツを核とした街づくりをして下さい。全国にアピールできる町になるとと思います（大胡地区・50代）
- ・ 高齢化が進み、農地、山林等が荒れ景観が損なわれている。行政の立場から積極的な指導ないし要請は出来ないのでしょうか。（大胡地区・40代）
- ・ 農業が盛んな地域なので都市からの就農者や定住者施策、都市と農村の交流施設、総合的な農業公園構想を検討したら良いと思います。（宮城地区・50代）
- ・ 観光に力を入れるだけでなく、農業等“底力”となる地域の産業や特色を大切にしていって欲しい。前橋市は落ち着いたイメージがあった。これからもこの雰囲気を見失わないでいて欲しいと思っています。（富士見地区・40代）
- ・ 町の特産になるような農業や産業を作り、行政がバックアップして欲しい。（宮城地区・60代）
- ・ 前橋ブランド特産品の認定品目が多すぎる。もう少し吟味すべき。（大胡地区・60代）
- ・ 地域発展における産業の大胆な改変、土地の理を生かした再生可能エネルギー等の誘致、農業だけでなく、別な産業を売りに出来る様な先進的な計画を望みたい。人口増加が期待できる行政を。（粕川地区・10代）
- ・ ”赤城山ヒルクライム”など良い観光アピールのチャンスをもっと生かして赤城山の観光客を増やして欲しい。赤城の夜景も素晴らしいのでこれも紹介して欲しい。（富士見地区・40代ほか）
- ・ 自転車レースはやめてもらえませんか。主催側は当日のみの運営を意識すれば良いかもしれませんが、あのせいで富士見地域には多くの自転車（ロードレーサー）が信じられないスピードで走り抜けていく姿を多く見るようになりました。非常に危険だと思います。彼らは「練習」に来るのだそうです。観光復興かもしれませんが富士見ではとても迷惑しています。（富士見地区・40代ほか）
- ・ 新エネルギー、省エネを考えたまちづくりの中で太陽光も良いですが他のエネルギーのモデル地区など、何種類か普及促進を考えてみてはどうでしょうか？群馬を日本のモデル県地区にしてみてもどうでしょうか。赤城山など観光につながる地区など気軽にバスに自転車が乗せていけたらと思います。せっかくヒルクライムがあるのですから、自転車のイメージをもっとまちづくりに活用しては。（富士見地区・40代）
- ・ 合併して市内に素晴らしい観光地が増えました。市外、県外への観光客に対する発信と共に前橋市内住民への宣伝と入場割引を行い自分たちで行って見て感じ、その魅力を外に発信していくのが良いと思う。まずは自分たちの地域の魅力を自分たちで知るのが理想です（大胡地区・30代）
- ・ 合併以前は町主催の花火大会やお祭りなどが賑やかでしたが、今は花火大会もなくなりお祭りも寂しくなりました。子供たちが楽しく笑顔になれる街づくりをしてほしいと思います。（粕川地区・30代）

【健康・福祉】

- ・今年のがん検診が無料になって良かったです。年金暮らしの者は助かります。（宮城地区・60代）
- ・がん検診の充実は望ましいが、各種がん検診の個人負担の完全無料化より、がん検診年齢の引き下げを希望する。（粕川地区・60代ほか）
- ・大胡幼稚園は他の幼稚園と合併せずに、ずっと継続して欲しいです。（大胡地区・30代）
- ・なぜ保育所だけ第3子以降無料なのか。幼稚園も同じにしてほしい。（富士見地区・30代ほか多数）
- ・子供医療費の無料化は今後も続けて頂きたいと思います。（大胡地区・30代）
- ・障害者への支援が一言も出てこない。合併に伴い、子供への支援等とともに、多くの障害者への支援を期待する。（大胡地区・40代ほか）
- ・介護保険料が高すぎる（改正を）。（富士見地区・60代ほか）
- ・健康、福祉、特に福祉に関しては力を入れて欲しいところです。介護施設の充実は急務と思います。国で決めた介護施設の法律では不足で、地方自治体が主体となり、実態を調査し、不足を補う体制を整えて欲しいと思います。介護職員の労働時間、数、報酬、施設の整備等。（宮城地区・50代）
- ・もっと気軽なシニア参加行事が欲しい。前期高齢者の在宅一人（夫は施設、子供は別に暮らす）の者でも口を効く話し相手など交流がないと健康が保てません。＊一戸建ての住宅も近隣の付き合いも無く互いに家にこもり不安です。（粕川地区・60代）
- ・高齢化社会に向かい、福祉の充実を望む。地域の交流を図り、孤独老人をなくす社会作り。（富士見地区・60代）
- ・高齢者の医療費の軽減、高齢者家庭への訪問等、家族の負担を減らして欲しい。（粕川地区・60代ほか）
- ・私たち家庭には子供がいますので、とても福祉面において充実しているかと思っています。助かっています。ですが、高齢者の方々に対してはあまり感じられないような気がします。（国全体の問題でもありますが…）子供も高齢者もとても大切な人です。高齢者の方々にとっても住みやすい前橋市になれば、もっともっと前橋市が素敵になるかと思っています。（大胡地区・30代ほか）
- ・お年寄り、子育て世代、全ての人が住み易いまちづくりをお願いします。医療費は高校を卒業するまで無料にして下さい。学校の給食費も無料にして下さい。よろしくお願いします。（富士見地区・30代）
- ・粕川にも保健センターがありますがほとんど使用されていなくて床暖房で使い易いのにもったいないと思う。せめて月に一回でも、乳児健診等を行うだけでも、地域の子育て中のお母さん達の友達作りとかになるのではないかと思います。（粕川地区・50代ほか）
- ・地域にある保健センターなどの使用が出来ていない。子供の定期健診や予防接種などは合併前のように地域保健センターでして欲しい。（宮城地区・30代ほか多数）
- ・乳児、小児の検診等、市の保健センターまで行くことなく地域の保健センターを活用して欲しい。公民館のホールをもっと活用した方が良い。いろいろな事を失くしていくと地域の人には住みにくくなるのではないのでしょうか（粕川地区・60代ほか）
- ・児童クラブ利用世帯です。子供がちょうど入学するときに新設され大変助かっています。しかし、共働き世帯が多いため3年生まで定員がいっぱいになってしまう現状です。高学年も入所できるよう拡大を希望します。（大胡地区・30代）
- ・日曜祭日当番医が地元周辺で受診する事ができたら安心できる。（粕川地区・60代）

【教育】

- ・教育に関してきめが少し粗くなった気がします。合併前は学校と教育委員会が近くにあり、教育現場を直に見ることが安易に出来たと思います。また、教育委員会が中心となって組織された、地域の色々な目が無くなりつつあるのではないかと思います。結果学校は孤立傾向にあり、地域も子供達に接する機会が無くなり、子供達を学校、地域の連携により健全に育てるという夢が少しずつ遠ざかっているような気がします。（大胡地区・50代）
- ・月田小学校の合併の話がありますが、とても良い学校なので残してほしいです。（粕川地区・30代ほか）
- ・宮城幼稚園の新築について 園児が少ないのにあのような立派な建物必要なかったようです。もう少し小さく。こどもが少なくなってきたのでいいでしょうに。（宮城地区・60代ほか）
- ・学校給食のセンター方式化にがっかり。子供がおいしくなくなった・・・と。食育の推進きめ細やかなケアのためにも予算をかけてでも子供達に食の大切さ楽しさを伝え学べる場をなくしてほしいです。（大胡地区・30代ほか多数）
- ・給食費無料化については評価できません。第三子以降とするならば、同時に小中学校に通学でなくても三人目以降を対象にすべきだと思います。第一子が働いているなら別ですが、学生の場合はそれなりの出費があると思います。しかし、基本的には給食はきちんと給食費を払って食べることが当たり前だと思うので無料化よりも未納を無くすことに力を入れて欲しい。（粕川地区・40代ほか）
- ・富士見プール整備。中学校のプールでなく、地域の幼児と親とで入れるプールであって欲しい。（富士見地区・60代ほか）
- ・地域以外の公民館（南橋など）が利用しやすくなった。市立図書館の利用がしやすくなってありがたい。市広報の配布により情報が増えた。旧市民と旧村民がもっと交流できる場があると良い。（富士見地区・70代ほか）
- ・施設（公民館、体育館等）の使用方法、開始時間など、合併後規則に拘束され非常に利用しづらくなった。（大胡地区・70代ほか）
- ・公民館の夜間・休日等の警備員が廃止されて、利用が大変不便になり夜間の利用者も減って残念。合併前の様に気軽に安心して自由にもっと大勢の人々が利用して地域の発展に役立つ公民館に戻していただきたい。（富士見地区・70代ほか）
- ・図書館が身近にあってすごく便利です。小学生の放課後利用が多いと思われます。木曜日の休館日、蔵書整理の休館日、その他の休館日を無くしてほしいです。午前中の蔵書整理（日数を増やして）等々検討して下さい。（宮城地区・30代）
- ・図書館の開館時間が短くて利用しにくい。（大胡地区・40代）
- ・図書室について。読みたい本が大胡に無くてもスタッフの方が他の図書室に問い合わせてくださいってサービスがとても良いです。有難く思います。大胡支所も同じで合併前も後もサービスは利用者にとって良いです。孫も宮城児童クラブを利用しています。子どもたちの安全もスタッフの方が気遣っていただき、福祉・教育（図書室、児童クラブ）により一層期待しています。（大胡地区・50代）
- ・今まで使用していた体育館が抽選になり、使用できない日が増え、サークル仲間は不満に思っています。もともとの市民の人は使用できる範囲が増えたと思うでしょうが、もと郡部はなかなか進んで市内に入っていけません。侵食されたイメージからなかなか抜け出せません。（大胡地区・40代）
- ・読書が好きなので図書館をよく利用します。現在の富士見分館の図書館は貯蔵数が少なく読みたい本を他の図書館より取り寄せて読んでいます。新図書館が出来るとの事でとても楽しみにしています。子育て中の母でもある為、幼児が読める本もたくさんそろえて頂きたいです。親子で楽しく新図書館に通う事を楽しみにしています。（富士見地区・30代）

【行政】

- ・伝統ある、昔からの歌舞伎等の助成金など。しかも大幅にカットされ保存会の継承が大変難しくなり、誠に残念でなりません。役者さんはもちろんの事、助郷衆も一生懸命頑張っているのに、郷土愛による献身的な財政的援助がなくては存続も終わりになります。（富士見地区・60代）
- ・従来（富士見村時代）の地域への各種補助金が減らされ、住民の負担が増えていることから困っている。各種行事もできなくなっており、地域の連帯がマイナス。それなのに、一方では地域に頼って、行政がさせようとしており、大いに矛盾を感じる。行政は補助をすべき。合併は誤りだった。また、地域に行政の責務を押しつけるべきではない。（富士見地区・60代）
- ・支所に出向いて質問をした事がありますが、「本所に聞かないと分からない」という返答でした。最初から本所へ行った方が時間も疑問も早く解決したと思いました。支所の雰囲気も良くないと感じます。パソコンに向かって画面とにらめっこでしょうか。機能しているのでしょうか。（宮城地区・50代ほか多数）
- ・各支所でだいたい事は足りています。本庁へ行かなくても良いのでありがたい事です。何不自由なことがないので感謝しております。今後ともよろしくお願い致します。（大胡地区・60代）
- ・役場がなくなり、行政が遠い存在になった。今後支所機能も段々なくされていくと思うと、ますます、市と市民の距離が遠くなり、まち作りなど出来なくなると思う。市民と行政との距離をなくし、協働で実施できる町作りを行っていく方策を希望する。（粕川地区・50代）
- ・合併直後から、次第にサービスが後退しているように感じます。（支所でできたことが、市役所本庁に移ってきている）結果として「村」であった時より不便になって地域の活気が無くなってしまったように感じます。中心市街地の活性化も重要ですが、もっと周りにも目を向けるべきだと思います。（宮城地区・40代ほか）
- ・支所を充実して地域づくりを推進すべきであります。（粕川地区・70代）
- ・支所の窓口に入っても地元の人がいなくて話しいががなく、事務手続きだけで帰って来てしまう様なので、地元出身者を置いてほしい。（宮城地区・70代ほか）
- ・窓口取扱事務職員の対応に優しさを。（大胡地区・70代）
- ・公共事業等はなるべく民営化にし、とにかく健全な財政運営を望み負債は少なくして欲しい。借金までして公共物はいらぬ。自分の財布と思って財政運営をしていただきたい。（富士見地区・60代）
- ・諸税の取立が厳しさを増した事、税が上昇した事は不満。市の職員の給料を引き下げるべきではないか。他の民間企業に比較して高すぎると常々思っている。（宮城地区・70代ほか多数）
- ・合併後、各種税率が高くなり大変。生活が苦しくなった。（大胡地区・60代ほか）
- ・広報まえばしの月2回の発行を1回にして経費削減をしても宜しいのではないのでしょうか？（大胡地区・60代ほか）
- ・職員数はまだまだ多いと思います。誰でも出来るような仕事はパート、アルバイトで充分だと思います。また、それぞれの分野でのエキスパートを養成してお互いに切磋琢磨できる環境づくりをお願いします。（富士見地区・50代）
- ・職員数を削減し人件費を減らすのは財政にとって有効と思われるが、住民サービスの低下を招く様なことのないように、必要な所は職員数を増やしてもよいのでは。特に安全安心の部分については宜しくお願いしたい。（宮城地区・50代ほか）
- ・合併は財政面から考えても必要なことだったと思いますが、今までのように行政の組織が身近に感じられなくなったことは残念なことです。日常生活の中で生じた要望や意見等をどこへ（本所か支所か）伝えれば良いのか分かりませんので、広報誌等で組織のしくみや担当部署などをお知らせいただきたいと思います。（富士見地区・30代）

【その他】

- ・成人式は前橋全体のグリーンドームでの式ではなく、合併前の地区で行って欲しい。人数が多すぎて静粛な式のあり方が、成人を迎える人達にとって薄れてきている為。（大胡地区・50代ほか）

Ⅵ 検証のまとめ

今回実施した市民意向調査は回収率が74%となり、合併後の市政運営に対する市民の関心が非常に高いことが伺えます。

市民意向調査の集計では、合併後の行政サービスに対して、地区ごとに差はあるものの、主に都市基盤、交通・安全安心、環境、健康・福祉、教育の分野で、取り組みに対する評価が高い結果となりました。

一方で、行政や産業の分野における行政サービスでは、各地区で約半数の方が「どちらともいえない」と回答していることから、合併の効果が評価として表れるまでには、まだ期間を要することが推察できます。

また、前橋市としての一体感や地域間の交流が増えたかなどの設問では、実感できないといった意見が多いことや、合併後の行政サービスやまちづくりの計画などに対する自由記載において、地区ごとに厳しいご意見も多数頂きましたことから、引き続き、一体的なまちづくりに向けた施策の展開を図る必要があります。

小中学校校舎や体育館などの学校教育施設をはじめ、児童クラブ、防災無線、道路など、住民福祉の向上を図るための各種事業については、新市建設計画・新市基本計画に基づいて順調に進められています。

一方で、関係者との調整や事業への理解をいただくために時間を要することから、事業着手や完了の時期に影響が出ている事業もあります。

こうしたことから、今後も、積極的な情報提供による事業実施への理解をいただけるよう努めるとともに、合併時に設置された地域審議会や地域の様々な意見聴取・参画等を取り入れながら、市域の均衡ある発展と一体感の醸成に向け、各計画を着実に推進していく必要があります。

今後も進展が予測される人口減少や少子高齢化による人口構造の変化は、行財政運営への影響だけでなく、地域活動や市民生活全体にも大きな影響を及ぼす要因となっています。

このような中で、行財政基盤の強化や効率的な行政運営の実現といった合併の大きな目的を達成するためには、一層の行財政改革を推進することが求められるとともに、市民と行政の情報共有や相互理解を深めながら、住民参加によるまちづくりを進め、さらに合併して良かったと実感していただけるような施策展開を図る必要があります。

参考様式

市民意向調査 調査票様式

【前橋市】 合併検証に関する市民意向調査について（お願い）

日ごろから市政各般にわたり、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

本市では、平成16年の大胡町、宮城村、粕川村との合併から早くも8年が経過しました。

このような中で、この度、合併地区にお住まいの方を対象に、今後のより良い市政運営の参考とすることを目的に、市民意向調査を実施いたしますので、調査へのご協力をお願いいたします。

＜調査回答に際して＞

○ご記入いただいた内容につきましては、本調査の目的以外には、一切使用いたしません。

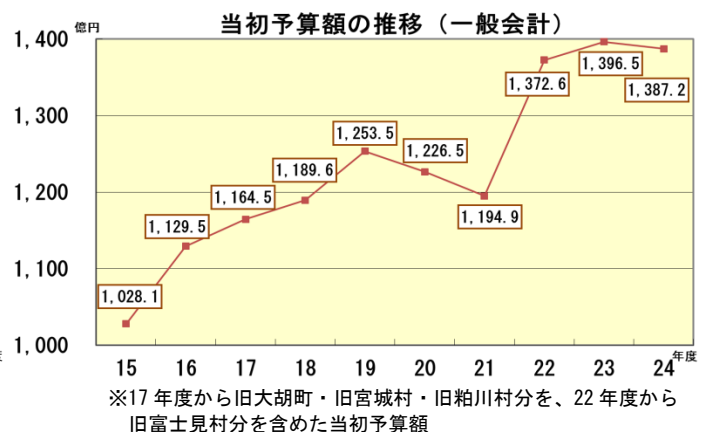
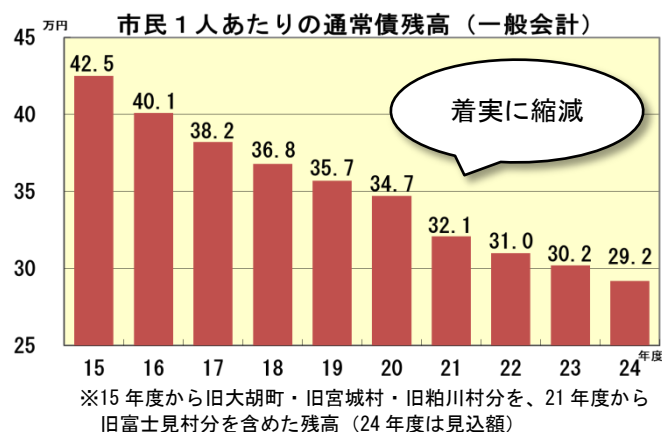
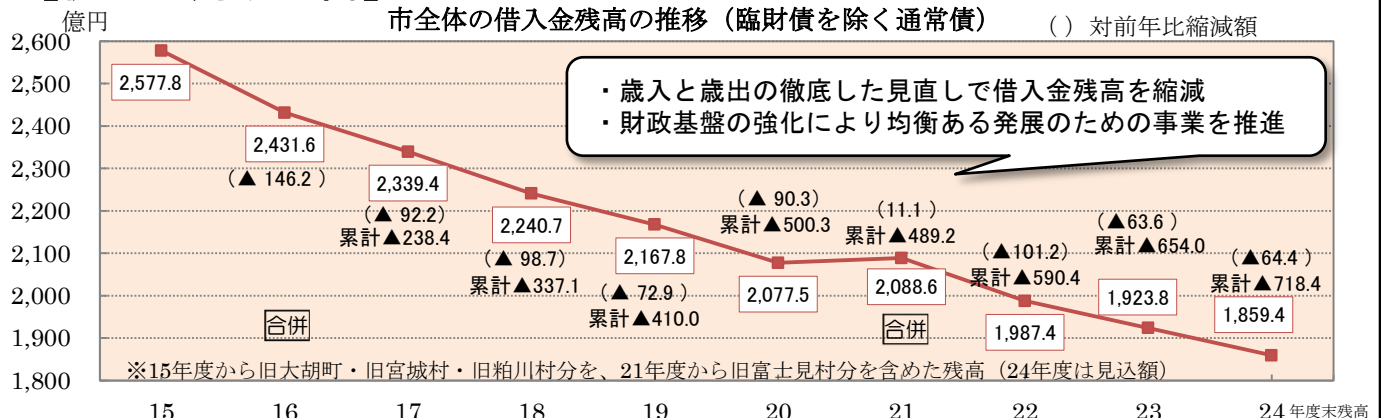
お名前を記入する必要はありません。

○別紙調査票へ記入後は、調査票を配布時の封筒に入れていただき、自治会の協力により回収させていただきます。（※郵送ではありません）

○調査結果は、報告書として公表を予定しています。

○合併による実績と主な効果

【健全な財政運営】



【行財政改革の推進】 主な取組

●効果的な行政運営の確保

・職員数の適正化、窓口取扱事務の拡充 など

●自立性の高い財政運営の確保

・市税の収納率向上対策、税外収入の確保 など

●市民と行政の協働によるまちづくりの推進

・地域づくりの推進、活力ある市民活動の促進 など

●取組成果の一例

・職員数の適正化

3,130人→2,800人
(H16.4) (H24.4)

職員数 330人削減

人件費 累計約24億円削減

→行政サービスの充実

【都市基盤】

●安全で快適な道路整備

- ・都市内幹線道路や生活関連道路などの拡幅整備等
- ・道路、水路の適切な維持補修の実施

●老朽化した水道管の更新

前橋市
水道局公式キャラクター



- ・上水道施設の整備
- ・計画的な下水管の布設

●身近な公園の整備

- ・足軽グラウンド・茂木公園
- ・みやぎ千本桜の森
- ・膳城址公園

3地区で実施中

【交通・安全安心】

●ふるさとバスの運行開始



- ・3地区にバス停267か所を設置(H19~)

デマンド化

●防犯灯整備補助事業の充実

- ・青色防犯パトロールの支援

●東消防署宮城分署の設置(H19)

- ・耐震性貯水槽等の整備
21か所に設置(3地区計)
- ・デジタル防災行政無線の整備
24か所に設置(3地区計)

実施中

●有害鳥獣・防犯・交通安全対策

竹やぶ・篠やぶ大掃除大作戦として
山林等の竹やぶ・篠やぶを伐採

【環境】

合併時から

●家庭ごみ収集手数料の無料化

- ・生ごみ処理機・枝葉粉碎機購入費の助成

●リサイクル活動の推進

前橋市
ごみ減量マスコット



- ・紙リサイクル庫を各支所に設置
- ・古紙分別収集の全市域実施

●ごみの不法投棄防止対策

- ・監視、撤去指導及びパトロールの実施

●新エネ・省エネ機器の普及促進

- ・住宅用高効率給湯器設置補助
- ・住宅用太陽光発電システムの設置補助
(太陽光の補助実績383件：3地区計)

【産業】

合併時から

●中小企業への資金融資が拡大

- ・合併により制度融資等が充実

●赤城の恵ブランド認証制度の創設

- ・前橋産農畜産物や加工品

27品目認証
(H24.11現在)

●農業施策の充実

- ・新規就農者支援事業、担い手支援事業補助金などの制度が合併時に拡大

●赤城山の観光振興



- ・地域の観光資源を一体的にPR
- ・地域のイメージアップや知名度の向上
- ・観光施設の充実、赤城山ヒルクライムの開催

【健康・福祉】

合併時から

●第3子以降の保育所保育料無料化

- ・児童クラブの整備（新築）
おおご、おおごひがし、みやぎ、かすかわ児童クラブ
- ・国基準を上回る保育士の配置
- ・保育所完全給食の推進（3歳以上児）
- ・民間保育所への看護師の配置を推進
- ・私立幼稚園の預かり保育料の一部助成

●こんにちは赤ちゃん事業の実施

- ・4か月までの乳児がいる家庭を全戸訪問
- ・不妊治療費助成の充実
- ・幼児2人同乗用自転車購入費助成（H21～）

●保健所の設置

- ・保健衛生の専門職員を充実



●子ども医療費の無料化

中学3年生
まで拡大

- ・各種予防接種の充実
任意予防接種の全額助成及び一部助成
ヒブ、子宮頸がん、高齢者肺炎球菌など

●がん検診の無料化（H24～）

各種がん検診の個人負担

完全無料化

●健康診査の充実

- ・骨粗しょう症、歯周疾患、肝炎ウィルス、
スマイル健康診査個人負担の完全無料化

●エリアマネージャー制度の創設

各地区の健康増進を支援する保健師の
担当制を導入

【教育】

●学校教育施設の充実

安全・快適

- ・小中学校校舎等の新築・改修
大胡小学校、宮城幼稚園、粕川中学校など
- ・市立学校施設の耐震化を推進
（市内耐震化率の向上）



●第3子以降の給食費無料化

- （小中学校に同時通学する3人目以降対象）
- ・学校給食に安全安心な地元食材を活用

●きめ細かな指導の充実

- ・学校支援員、特別支援教育介助員の増員
- ・学習支援講師、図書館業務従事職員、
前橋マイタウンティーチャーの充実

【行政】

合併時から

●利用できる公共施設・窓口の増加

- ・専門的な組織の設置
（東部建設事務所、保健所、危機管理室など）
- ・専門職員の配置
（作業療法士、理学療法士など）
- ・宮城支所の新築

●情報通信技術の活用

- ・市立図書館、こども図書館、全分館の
ネットワーク化



●地域づくり推進事業への支援

地域の特色ある活動を3地区で実施中

◆新市建設計画において合併後１０年間（～H26）で予定している主なハード事業
（◎完了、○実施中、△検討中）

計画の分野	事業内容	実施状況
交通・安全	東消防署分署の設置	◎
	江木駅、大胡駅間上電新駅設置	△
福祉	児童クラブ（館）の整備（大胡、宮城、粕川）	◎
	保健所の設置	◎
教育	宮城小校舎耐震補強工事	◎
	大胡小校舎改築	◎
	粕川小校舎改築	○
	粕川中校舎大規模改造	○
	前橋市立小中学校等教育施設整備	○
	大胡中体育館改築	○
	滝窪小体育館改築	◎
	宮城小体育館改築	○
	前橋市立中学校体育館改築（３館）	○
	滝窪小プール改修	◎
	（仮称）子ども科学館建設（児童文化センター）	○
	宮城支所・図書館宮城分館建設	◎
環境	し尿浄化槽汚泥処理施設（大胡、宮城、粕川）建設	△
	老朽化浄化槽汚泥処理施設（前橋）建替	△
	斎場建替	◎
	水道老朽管更新（大胡、宮城、粕川）	○
都市基盤	都市内幹線道路等整備	○
	足軽グラウンド・茂木公園整備	○
	みやぎ千本桜の森公園整備	○
	膳城址公園整備	○

◆新市建設計画（合併まちづくり事業計画）とは

新市のまちづくりの基本方針を定めるとともに、これに基づく主要事業を明らかにしたものです。この計画を進めることにより、以下の目的の達成を図ります。

新市建設計画の目的

☆新市の速やかな一体感の醸成と均衡ある発展

☆地域の発展と住民福祉の向上

高

【問い合わせ先】

前橋市政策部 政策推進課 合併検証室

電話 ８９８－６５１３（直通） FAX ２２４－３００３

〒３７１－８６０１ 前橋市大手町二丁目１２番１号

【前橋市】 合併検証に関する市民意向調査について（お願い）

日ごろから市政各般にわたり、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

本市では、平成21年の富士見村との合併から早くも3年が経過しました。

このような中で、この度、富士見地区にお住まいの方を対象に、今後のより良い市政運営の参考とすることを目的に、市民意向調査を実施いたしますので、調査へのご協力をお願いいたします。

＜調査回答に際して＞

○ご記入いただいた内容につきましては、本調査の目的以外には、一切使用いたしません。

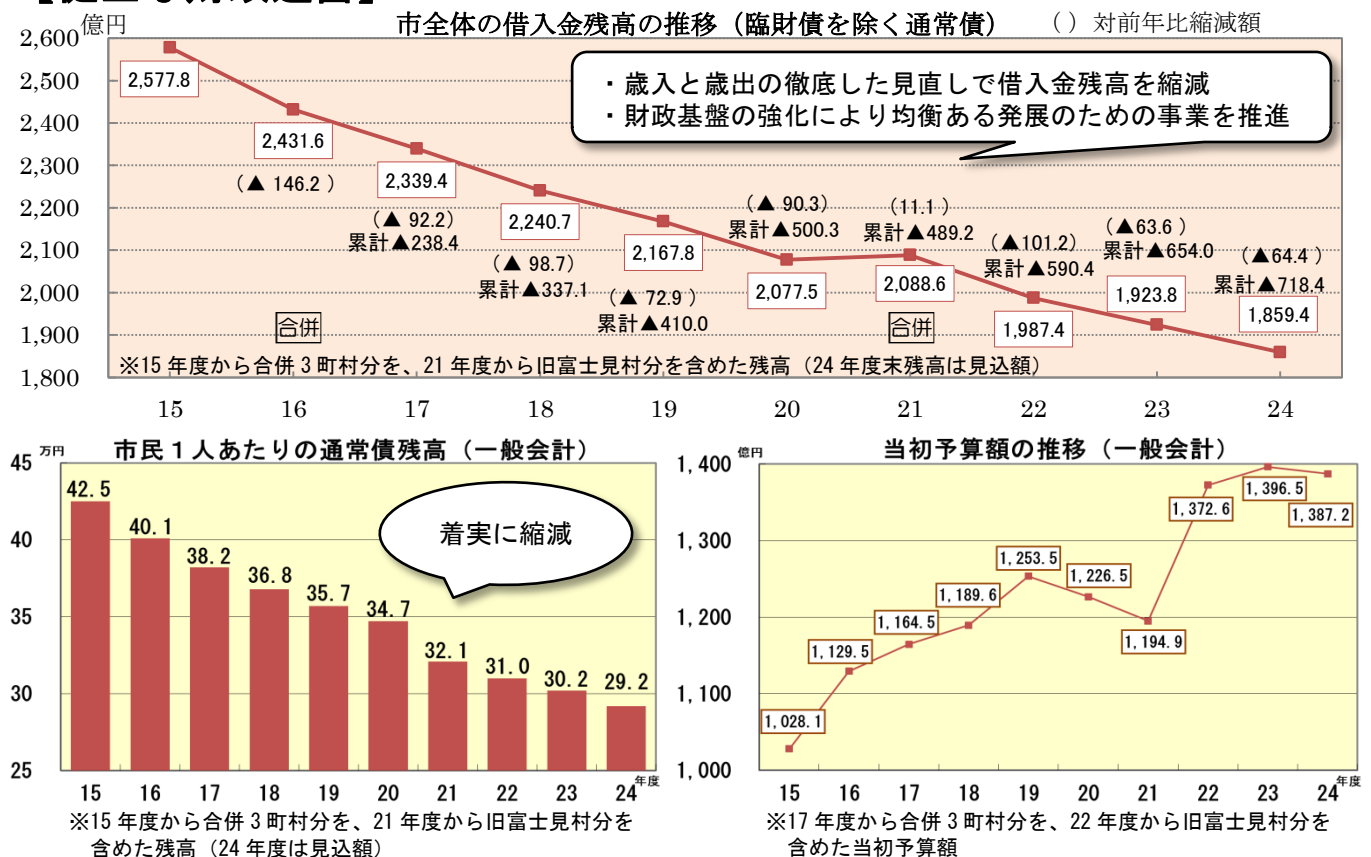
お名前を記入する必要はありません。

○別紙調査票へ記入後は、調査票を配布時の封筒に入れていただき、自治会の協力により回収させていただきます。（※郵送ではありません）

○調査結果は、報告書として公表を予定しています。

○合併による実績と主な効果

【健全な財政運営】



【行財政改革の推進】 主な取組

●効果的な行政運営の確保

・職員数の適正化、窓口取扱事務の拡充 など

●自立性の高い財政運営の確保

・市税の収納率向上対策、税外収入の確保 など

●市民と行政の協働によるまちづくりの推進

・地域づくりの推進、活力ある市民活動の促進 など

●取組成果の一例

・職員数の適正化

3,130人→2,800人
(H16.4) (H24.4)

職員数 330人削減

人件費 累計約24億円削減

→行政サービスの充実

【都市基盤】

●安全で快適な道路整備

- ・都市内幹線道路や生活関連道路などの拡幅整備等
- ・道路、水路の適切な維持補修の実施

●老朽化した水道管の更新

- ・上水道施設の整備
- ・計画的な下水管の布設

前橋市
水道局公式キャラクター



タンク君

●農業集落排水施設の整備

- ・白川東地区の施設整備

H23. 2～全面供用開始

【交通・安全安心】

●災害対策の強化

- ・耐震性貯水槽等の整備（3か所に設置）
- ・デジタル防災行政無線の整備（9か所に設置）

●防犯灯整備補助事業の充実

- ・青色防犯パトロールの支援

●るんるんバスのデマンド化

社会実験開始

- ・バス停数を53か所から150か所に増設し、より使いやすく

H24. 12
予定

●有害鳥獣・防犯・交通安全対策

- ・竹やぶ・篠やぶ大掃除大作戦として山林等の竹やぶ・篠やぶを伐採

実施中

【環境】

●新エネ・省エネ機器の普及促進

- ・住宅用高効率給湯器設置補助
- ・住宅用太陽光発電システムの設置補助（太陽光の補助実績153件：富士見地区）

前橋市
ごみ減量 Mascot



ラジース

●リサイクル活動の推進

- ・わが町リサイクル庫設置（6か所）
- ・紙リサイクル庫の設置（富士見支所設置）
- ・古紙分別収集の全市域実施

●家庭ごみ収集手数料の無料化継続

- ・生ごみ処理機・枝葉破砕機購入費の助成

●ごみの不法投棄防止対策

- ・監視、撤去指導及びパトロールの実施

【産業】

合併時から

●中小企業への資金融資が拡大

- ・合併により制度融資等が充実

●赤城の恵ブランド認証制度の創設

- ・前橋産農畜産物や加工品

27品目認証
(H24.11現在)

●農業施策の充実

- ・新規就農者支援事業、担い手支援事業補助金などの制度が合併時に拡大

●赤城山の観光振興

- ・各地区の地域資源を一体的にPR
- ・地域のイメージアップや知名度の向上
- ・赤城山直通バスの運行
- ・観光施設の充実
- ・赤城山ヒルクライムの開催



ころとん

【健康・福祉】

中学3年生
まで拡大

●子ども医療費の無料化

- ・不妊治療費助成の充実
- ・幼児2人同乗用自転車購入費助成（H21～）

●第3子以降の保育所保育料無料化

- ・児童クラブの整備（新築）
いい・しらかわ児童クラブ
- ・国基準を上回る保育士の配置
- ・保育所完全給食の推進（3歳以上児）
- ・民間保育所への看護師の配置を推進
- ・私立幼稚園の預かり保育料の一部を助成

合併時から

●エリアマネージャー制度の創設

各地区の健康増進を支援する保健師の
担当制を導入

●がん検診の無料化（H24～）

- ・各種がん検診の個人負担

完全無料化

●健康診査の充実

- ・骨粗しょう症、歯周疾患、肝炎ウィルス、
スマイル健康診査個人負担の完全無料化
- ・国保人間ドックの助成拡大
（日帰り→日帰り・一泊・脳）

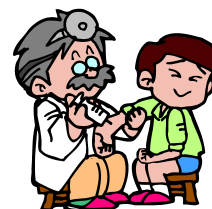
合併時から

●各種予防接種の充実

任意予防接種の全額助成及び一部助成
ヒブ、子宮頸がん、高齢者肺炎球菌ワクチンなど

●保健所の設置

- ・保健衛生の専門職員を充実



【教育】

●きめ細かな指導の充実

- ・学校支援員、特別支援教育介助員の増員
- ・学習支援講師、図書館業務従事職員、
前橋マイタウンティーチャーの拡充



●学校教育施設の充実

- ・時沢小体育館などの市立学校施設の
耐震化を推進（市内耐震化率の向上）

●第3子以降の給食費無料化

- （小中学校に同時通学する3人目以降対象）
- ・学校給食に安全安心な地元食材を活用

●スポーツ施設の利便性向上

- ・施設事前予約システム（まえばしネット）
の利用

合併時から

【行政】

合併時から

●利用できる公共施設・窓口の増加

- ・専門的な組織の設置
（保健所、危機管理室など）
- ・専門職員の配置
（作業療法士、理学療法士など）



●情報通信技術の活用

- ・市立図書館、こども図書館、全分館の
ネットワーク化

●地域交流拠点の整備

実施中

- ・市立図書館新富士見分館の建設

●地域づくり推進事業への支援

- ・地域の特色ある活動を実施中（H22～）

◆新市基本計画において合併後１０年間（～H31）で予定している主なハード事業
（◎完了、○実施中、△検討中）

計画の分野	事業内容	実施状況
都市基盤 ・安全安心	都市内幹線道路等整備	○
	安全安心防災関連	○
	水道施設整備	○
健康・福祉	放課後児童クラブ整備	○
産業	観光振興の推進	○
教育文化	富士見中プール整備	◎
	図書館整備	○
	小中学校校舎等整備	○
	公民館整備	△
	総合グラウンド整備	△

◆新市基本計画（合併まちづくり事業計画）とは

新市のまちづくりの基本方針を定めるとともに、これに基づく主要事業を明らかにしたものです。この計画を進めることにより、以下の目的の達成を図ります。

新市基本計画の目的

☆新市の速やかな一体感の醸成と均衡ある発展

☆地域の発展と住民福祉の向上

【問い合わせ先】

前橋市政策部 政策推進課 合併検証室

電話 ８９８－６５１３（直通） FAX ２２４－３００３

〒３７１－８６０１ 前橋市大手町二丁目１２番１号

1. 回答者の属性……

ご回答いただく方について、以下設問ごとに該当する番号を右側回答欄に記入してください。

- (1) 年齢 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代
 5 50代 6 60代 7 70代以上
- (2) 性別 1 男 2 女
- (3) 居住歴 1 5年未満 2 5年～10年未満 3 10年～20年未満
 4 20年以上
- (4) 世帯員数 1 1人 2 2人 3 3～5人 4 6人以上
- (5) 居住地区 1 大胡 2 宮城 3 粕川 4 富士見
- (6) 職業 1 会社員 2 自営業 3 農林業 4 公務員、団体職員
 5 無職 6 その他()

2. 質問……ご回答は、該当する番号を各設問の右側の回答欄にご記入ください。

【問1】 合併後のまちづくりについて、どのように感じていますか。次の中から1つ選んでください。

- 1 進んでいる
2 ある程度進んでいる
3 変化がない
4 あまり進んでいない
5 進んでいない

【問2】 前橋市として一体感を感じていますか。次の中から1つ選んでください。

- 1 感じる
2 どちらかといえば感じる
3 どちらともいえない
4 どちらかといえば感じない
5 感じない

【問3】 以下に掲げる内容についてどのように感じているか、設問ごとにあなたのお考えに近い番号をそれぞれ一つずつ選んで、○印をつけてください。

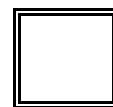
内容	感じる	どちらかとい えば感じる	どちらとも いえない	どちらかとい えば感じない	感じない
1 住民サービスの充実が図られた	1	2	3	4	5
2 公共施設等が利用しやすくなった	1	2	3	4	5
3 地域のイメージアップが図られた	1	2	3	4	5
4 地域間の交流が増えた	1	2	3	4	5
5 住民参加による地域活動が進んだ	1	2	3	4	5
6 市の財政状況が改善された	1	2	3	4	5
7 市政情報が周知されている	1	2	3	4	5

【問4】以下に掲げる合併後の行政サービスについて、設問ごとに別紙資料編P2、3を参考に、あなたのお考えに近い番号をそれぞれ1つずつ選んで、○印をつけてください。

分野	評価する	ある程度 評価する	どちらとも いえない	あまり 評価しない	評価しない
1 【都市基盤】 道路整備、上下水道整備など	1	2	3	4	5
2 【交通・安全安心】 公共交通、消防、防犯、災害対策など	1	2	3	4	5
3 【環境】 ごみ収集、リサイクルなど	1	2	3	4	5
4 【産業】 資金融資、農業施策、観光振興など	1	2	3	4	5
5 【健康・福祉】 医療費、保育料、健診、予防接種など	1	2	3	4	5
6 【教育】 学校施設、教育環境、学校給食など	1	2	3	4	5
7 【行政】 公共施設、地域づくりなど	1	2	3	4	5

【問5】市における今後の取り組みとして期待するものについて、重要度の高いと思われるものを次の中から1つ選んでください。

- 1 健全な財政運営
- 2 地域バランス・均衡ある発展
- 3 行政の組織体制の充実
- 4 住民参加のまちづくり
- 5 住民の一体感の醸成
- 6 周辺市町村との連携強化



【問6】合併後の行政サービスやまちづくりの計画などについて、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

合併検証報告書

発行：前橋市政策部政策推進課（合併検証室）

〒371-8601 前橋市大手町 2 丁目 12-1

電話 027-898-6513